

# *Peace of Galactic Cluster*

## 天の川銀河 3

### 時を紡ぐ水晶とケンタウルスの勇者達

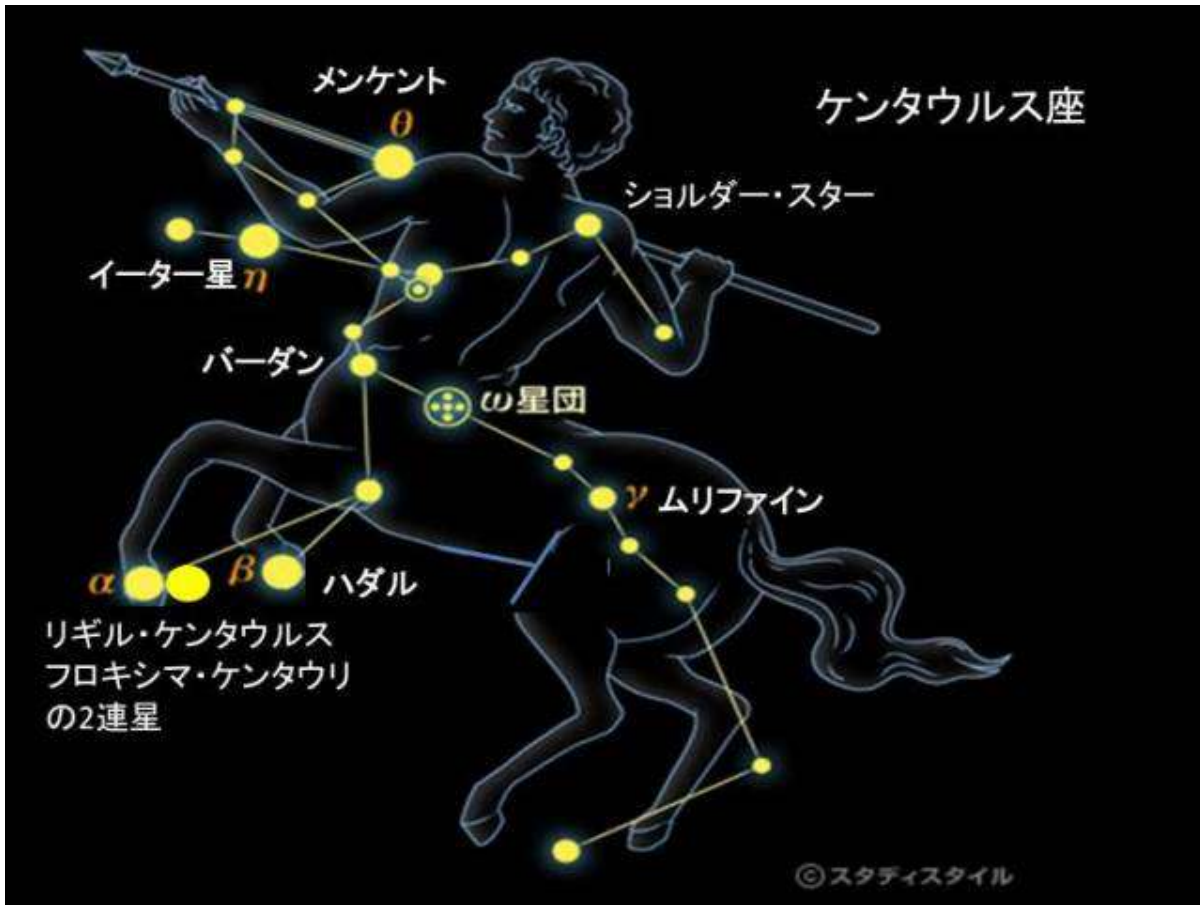


しし座 おとめ座 牛使い座 ウミへビ座、

ケンタウルス座、南十字座

2013年 11月

天の川銀河の守護者達 PART1 ケンタウルスからのメッセージ



### ○ケンタウルスの騎士との出会い

私達がペテルギウスの星のツアーを行っている時に、野原にたたくみこちらを見ているケンタウルスを見かけましたので声をかけると、彼は「私達もあなたの仕事を手伝いますので、どうか私達の星を救ってください」と懇願してきました。

私達は、現在オリオン座のリゲル星の救出を行っているのですが、その後で良ければ・・・と答えると、うれしそうに私達の仲間に入り、負傷しているマスター達を運んだり、一緒に矢を放ち、闇を光に統合するお手伝いをしてくれました。

そして、約束通り、今週から、星のツアーは、ケンタウルス座の救済の仕事に入ることになりました。今回は、ケンタウルスからのメッセージをお届けします

\*\*\*\*\*

私達はケンタウルスの星座からやってきました。  
ケンタウルスの安定と復興を望むグループのメンバーです。

私達の目的は、争いの中にあるケンタウルスの星々を、和解させ調和と正義の道へと歩ませることです。ケンタウルス座の中でも、特に問題になっているのが、リギル・ケンタウルス星とフロキシマ・ケンタウルス星の争いです。

またこれらの星を和解させようとする他の星々も争いに巻き込まれています。そしてケンタウルスのお兄さんの存在である「いて座」のケイロン達も、その和解に努力していますが、ケイロン達の一部にも、ケンタウルスの影響を受けて、自己中心的な行動に走る存在も出てきました。

本来ケンタウルスとケイロンは、その素早い動きとたぐいまれなる戦闘能力を生かして、この宇宙の秩序を守り、宇宙の隅々の星まで、神々の伝令やその光とエネルギーを運ぶことが役目でした。

今皆さんと一緒に、宇宙の正義のために働くことができ、私達はとてもうれしくまた生きがいを感じています。

私達は、以前からケンタウルス座の仲間たちで協力し合って、この宇宙の秩序を守る手伝いをしていましたが、皆さんが闇と呼ぶ存在と戦っているうちに、自らもその闇にとらわれ、いつしか、互いの権力争いや自己主張のぶつかり合いが出てきました。

現在では、私達をつかさどる創造主の意見も聞かず、創造主から与えられた仕事もしません。

そして、お互いの争いに明け暮れているうちに、私達の星は荒廃し、仲間たちの心も荒んできました。

その中で、私達は、創造主と共に働くことを心に決めた仲間達で、光のケンタウルス連合を作りました。

そしていて座のケイロン達も、私達に同調し、ケンタウルス座といて座の闇を取り除き、この宇宙のために再度活動できるような星に戻ることを目指して活動しています。

しかし、私達の力だけでは、その目的を果たすことができません。

星のクリスタルは、ダーク・ケンタウルスの手にあり、多くの勇敢なケンタウルス達がそれに従っています。

その力はとても強大で、私達の力では抑えることができません。

彼らが陥っている闇の世界に、光を与え、彼らの闇を光りにかえることなしには、物事が進みません。

彼らは、目の見えない者のように、自分達の心を顧みることなく、また自分達の星のありさまも直視しようとはしません。

そこに住む心優しい女性や子供たちを守ることもせずに戦いにあけくれているのです。

またケンタウルスの闇に落ちたマスター達の力は、ケンタウルス座だけでなくおおかみ座や、創造主がいらっしゃる南十字星にまでおよび、この星域全体を不安定なものにしています。

彼らが求めているのは、この星域の支配と暴力による優越性だけなのです。

どうか、誠実なケイロン達にも救いを求め、私達の星を闇と混乱から救いだし、昔ながらの勇気とパワーに満ち溢れたケンタウルス座に戻していただけるようお願いいたします。

私達が考えている作戦は、まずいて座のケイロン達を仲間にしてください。

いて座のケイロン騎士団の仲間は、南斗六星を中心に存在していますが、いて座の優秀なマスターは、カウス・アラトラリスにもいます。

ただしこの星と、ルクバトのマスター達は、闇の影響を受け、とても多くの問題がいて座にもあります。

その問題を解決することができたなら、いて座のケイロンのマスター達も、ケンタウルスの支援を行ってくれるでしょう。

そして創造主がいる南十字星の光を輝かせてください。

南十字星は、アクルックスを中心とした創造主の星ですが、他の3つの星は、ケンタウルスの支配により、力を失い、南十字星としての統合を失い、創造主の力を弱らせています。

その為に、ケンタウルス座のマスター達に対する統制が取れない状態です。

この南十字星が復活することによって、ケンタウルスの勇気ある者たちは、自らの行いに目覚め、闇の手から離れて、私達と共に戦ってくれることでしょう。

## 天の川銀河の守護者達 PART 2 仲間を求めて旅をする



#### ○ポセイドンの親衛隊、うみへび騎士団

ケンタウルス座は、とても大きく、ほとんどの星が、間に支配され、しかも争いの真っただ中という事で、私達の現在の戦力では、ケンタウルス座に入ることができないので、騎士団を探すのが得意なメンバーにお願いして、強力な騎士団を探してもらいました。

それが、ケンタウルス座のすぐ上にある「うみへび座の騎士団」でした。

うみへび座は、ちょうど南半球と北半球の境目をなすように、空に長く伸びている星座で、この宇宙の中でも一番大きな星座です。

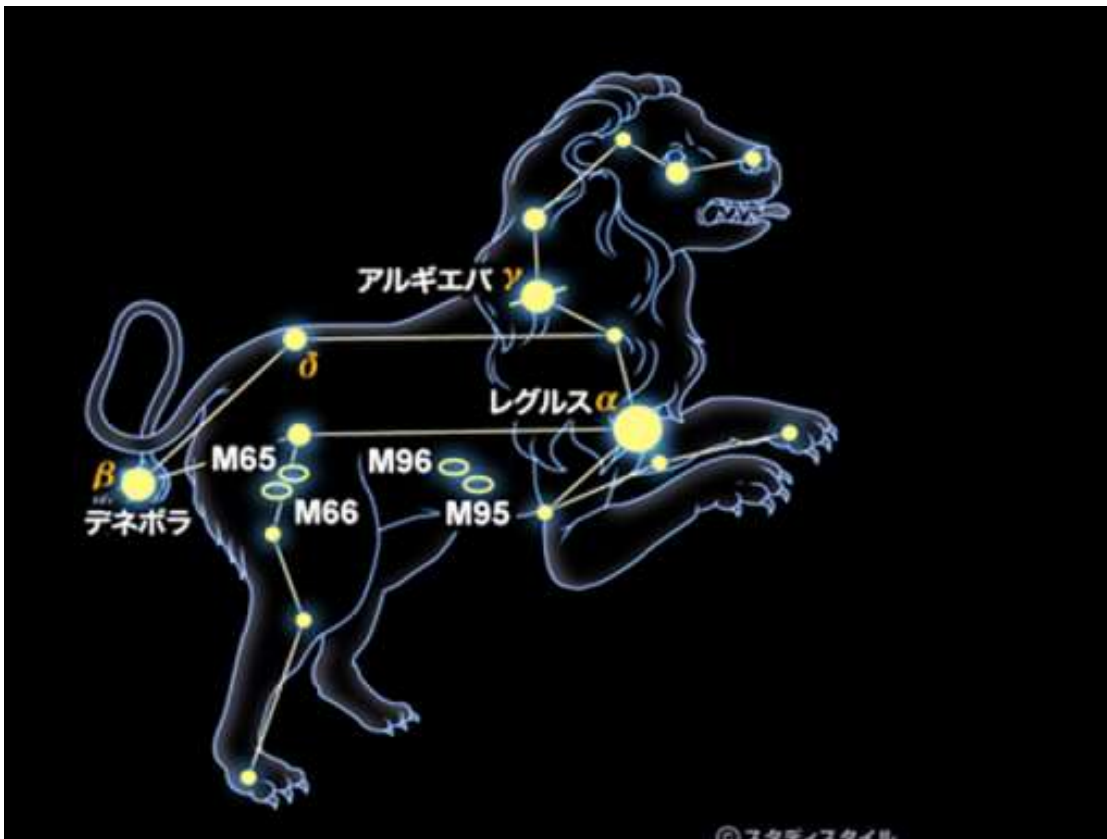
うみへび座のアルファルド星に降り立ち、マスターを訪ねると「ヒュードラ」と名乗るマスターと出会いました。彼は、ケンタウルスの惨状を良く知っており、ケンタウルスの間の力が、北半球に及ばないように、網のようなシールドを張り、北半球に行こうとする間の存在を、ここでとらえて処理していたようです。

まさにケンタウルスの間に攻勢をかけるには、理想的な騎士団です。

しかも、このうみへび座の騎士団は、合計8名の団長がいて、それぞれの役割分担を行い、協力して働いているそうです。

アンタレス様のような特殊工作を行う部隊や、アトス様のように叡智と愛を持って働く部隊、アルデバランのように強力なパワーを持っている部隊、看護部隊もあるようです。

ここにも、光のサプリメントと光の武具を与え、騎士団のために、武具の生産に入りました。



### ○しし座の偉大なレグルス騎士団

私達は、さらなる騎士団を求めて旅に出ました。

そして導かれたのがこのしし座のレグルス星のマスターでした。

このレグルス星は、太陽騎士団のリーダー的な騎士団で、この宇宙の秩序を守る大変にパワーの強い騎士団です。そして、宇宙の多くの騎士団が、このレグルスに学びに来るような騎士団の総括のような存在であるように見える人によっては、ライオンのようにも見えるとてもパワフルな騎士団が仲間になってくれました。

しし座は、ヘラクレス神話にも出てくる星座で、その力強いライオンのパワーは、天の川銀河の中では知らないものがないほど有名ですし、その能力は誰もが羨むほどのものです。

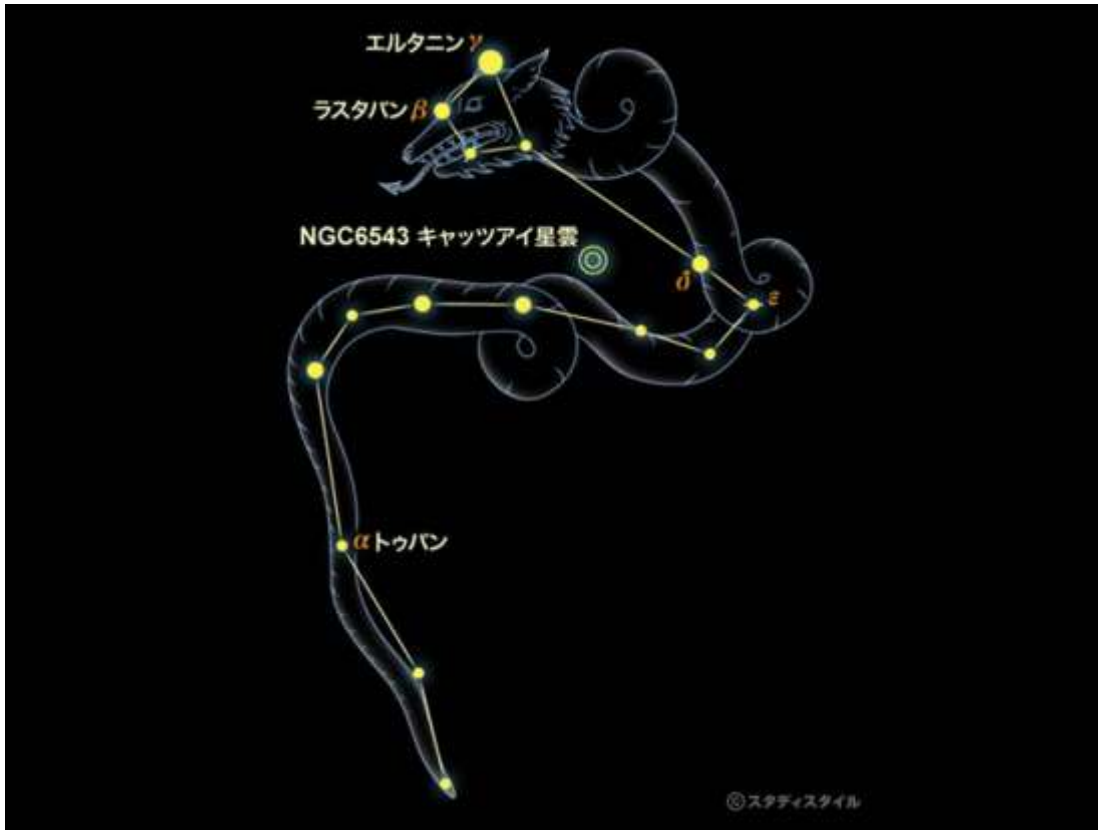
しかし、騎士団の団長、レグルス様には、とても大きな悩みがありそうで気になります。

### ○宇宙最強のりゅう（神龍・ドラゴン）の星、そして偉大なるドラゴンの騎士団

りゅう座のトゥバン星にあるドラゴン騎士団は、アルタイルやリゲルの星の救済でも大変活躍してくれました。今回のケンタウルスの物語が始まってから、私の心の中で、私を呼ぶシエンロン（神龍）の声を聴いていました。「私を迎えに来てください。私が共に戦います」それは紛れもなく、私と共に生きてきたエルエルの声でした。

エルエルは、私（TAKESHI）のスピリチュアル・パートナーの神龍です。

以前地球を闇のエネルギーから守るために、地球を飲み込もうとしていた闇の渦巻きを撃退した時に、自らも大きく傷つき、子供を私に託して、この世界を去って行きました。



私は、エルエルを思い、涙する日もありましたが、やがて会える日が来ることを待ち望んでいました。私達はトゥバンのマスターに—お願いして、りゅう座の中でも最も輝く中心的な星であるエルタニン星へと連れて行ってもらいました。

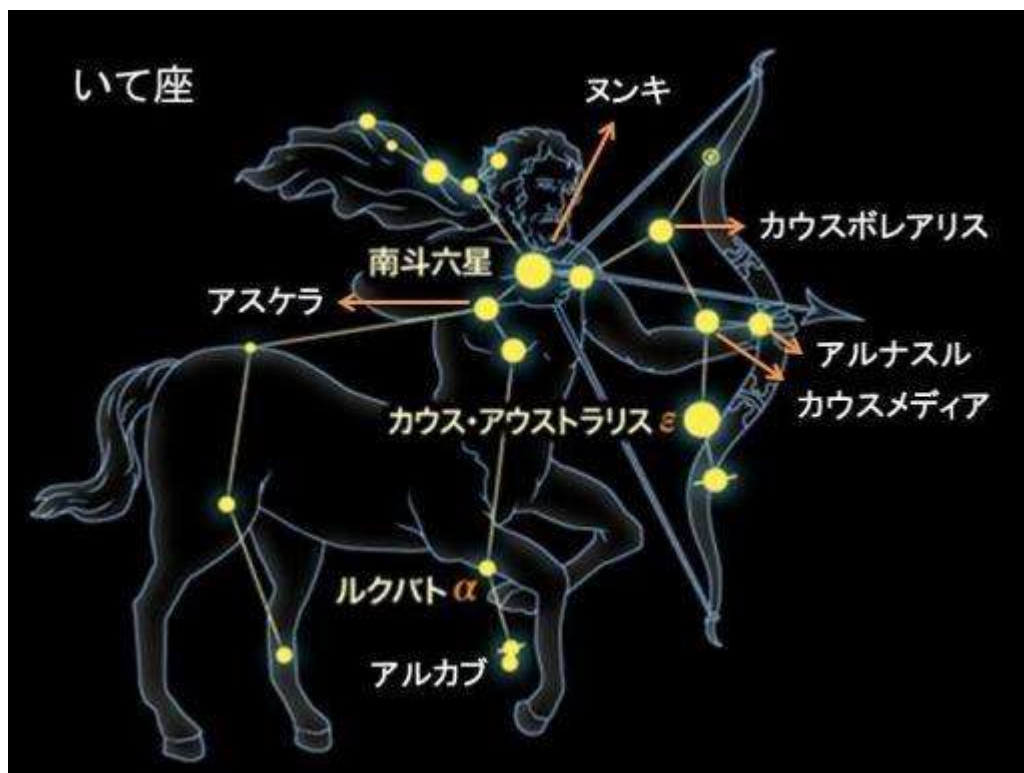
トゥバンのマスタードラゴンでさえも、驚くほど巨大です。ましてや・・・その上位のエルタニン星のマスタードラゴンとなると・・・創造もつきません。

私達が行った星は、まさに宇宙空間そのものでした。入り口がわかるように、巨大な黄金色に輝く神殿があり、私達の中に入ると、あとはまた荘厳な宇宙そのものになりました。

エルタニン星の神殿に入ると、りゅう座のマスターの声が響きます。荘厳で品格のある声です。私達は、皆、その荘厳な光に圧倒されます。私が、今回のケンタウルスの事を話し、ぜひ騎士団をお借りしたいとお願いしたところ、正面にスーツと、黒い巨大な龍が現れました。

まさにエルエルです。エルエルが、10頭ほどの神龍の部隊をひきつれて現れました。私は、エルエルに会えたうれしさに涙があふれます。

そして、隣のラスタバンの星では、エルエルのパートナーであるエルナエルも待っていてくれました。エルナエルも素晴らしいシエンロンです。史上最強のドラゴン達が、仲間入りです。



### ○苦難の道を歩む「いて座」の勇者ケイロン

いて座は同じケンタウルス族でも、より高い叡智を持つケイロンに率いられる種族です。

このケイロンはアスクレピオス様に医学を教えたり、ヘラクレス（アウディケウス）に弓矢を教えたりと素晴らしい活躍をしていますが、ケンタウルスと共に、ヘラクレスの矢に射抜かれて死んでしまいました。

今回のケンタウルス座のマスター達が闇に落ち、暴力的な支配を行っていることに対して、大変な危惧を持ち、なんとかケンタウルスを救おうとしていますが、ケンタウルスの影響で、自分たちも闇の影響を受け、兵士たちの争いが絶えません。

先日、いて座の中心的な星である「アウストラリス」に行き、マスターと会って話をしました。

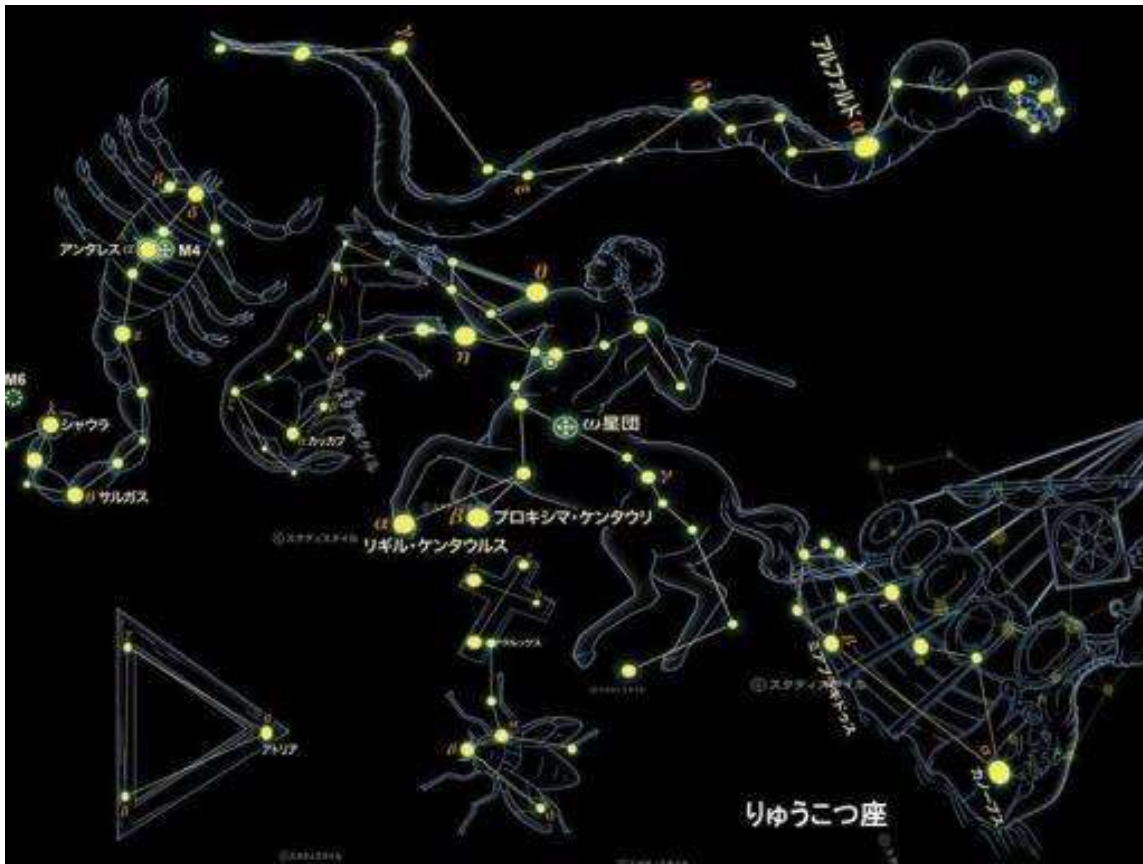
いて座は、星ごとに優秀な騎士団を持っており、宇宙の秩序を守るために活躍していたが、その兄弟ともいえるケンタウルスの暴走に手を焼いているために、私達と協力して、ケンタウルスのために戦いたいのだが、いまはいて座も大変な状態である、という事。

そのために、私は各星の騎士団の団長に集ってもらい、創造主の光と天使の光で癒し、光の遺伝子を与えました。そしてホビット達を呼び寄せ、光の武具を作るように指示しました。

しかし人数が多いので、いて座の工房を開いてもらい、いて座の人たちと協力して武具を作ることになりました。

ただしこのいて座は、多くの星が闇の支配に陥り、それを光の星に変えるには、かなり時間が必要です。

今回は残念ながら、ケンタウルス座を先にして、いて座はあとで取り組むことになりました。



### ○南十字星を守るために、騎士団を配置する

ついにケンタウルス座にたいする行動が始まる時が来ました。

私達が最初に行う事は、ケンタウルス座の周りを光の壁で覆う事です。

これは、光を恐れて、ケンタウルス座から逃げ出していく闇のエネルギーが、他の星々に移ることを避けるためです。

ケンタウルスの周りに光の通路を作り、その通路を上下に延ばしながら、大きな光の壁をつくり囲みます。

さらに守護隊を置くことで、闇がそこからでないようにして、閉じ込めてしまいます。

ケンタウルス座の上の方は、大きなうみへび座が横たわり、ケンタウルスと北半球の星々の間に、大きな境界を作っていますので、それをそのまま利用させていただきます。

ケンタウルスの頭側にはさそり座、アンタレス様たちの故郷です。

ここはアンタレス様をお願いして、さそり座の星に残っている騎士団に防衛してもらいます。

ケンタウルスの後ろは、大きな船を形作る星座たちが並び、その中でもひとときわ輝くカノーブス星を拠点として、光の壁を作っていきます。

そして大変なのは、ケンタウルス座の足元です。

ここはさそり座のサルカス星から、三角座のアトリア星を経て、りゅうこつ座のカノーブスまでつなぎ、ツバーンのドラゴン達が守護します。

そして南十字星の創造主の星も、ペガサス騎士団やさそり座騎士団、アルデバラン騎士団たちがしっかり守りを固め、闇のマスター達が入れないようにしてあります。



## ○追い詰められた南十字星の創造主

ケンタウルス座の足元には、有名な南十字星があり、そこにこの星域の創造主がいらっしゃいます。南十字星には、それぞれの星に、創造主をサポートするマスター達がいる4人で一つの働きをしているようです。

しかし、闇に落ちたケンタウルスのマスター達により、逆に支配されそうになって、アクルックスの星に隠れているという実情に驚きました。

創造主さえも手におえないほどの力とは・・・・。私達も相当気をつけて戦わないと危険です。

今回は、南十字星を守るために、4つの星に、光のマカバを設置し、クリスタルのパワーによって防御を行っています。

そして、ペルセウス様に守護をお願いし、さそり座の勇者や太陽騎士団も護衛に付けていますが、ケンタウルスの力はかなり巨大らしく、すでに争いが始まっているようすです。

アルデバラン騎士団も護衛に入っています。

## ○わし座のマスター・ヴィジョン 英雄アポロンの参加

これらの光の壁を作っている間に、またうれしい仲間達がやってきてくれました。

わし座のアルタイル星からきてくれたマスター・ヴィジョンとわしの騎士団です。

アルタイルは、マスター達はその支配欲と傲慢さのために、闇に閉ざされた星で、私達が最初に取り組んだ星でした。

そしてマスター・ヴィジョンは地下の闇の中に閉じ込められていた所を私達に助けられたのです。

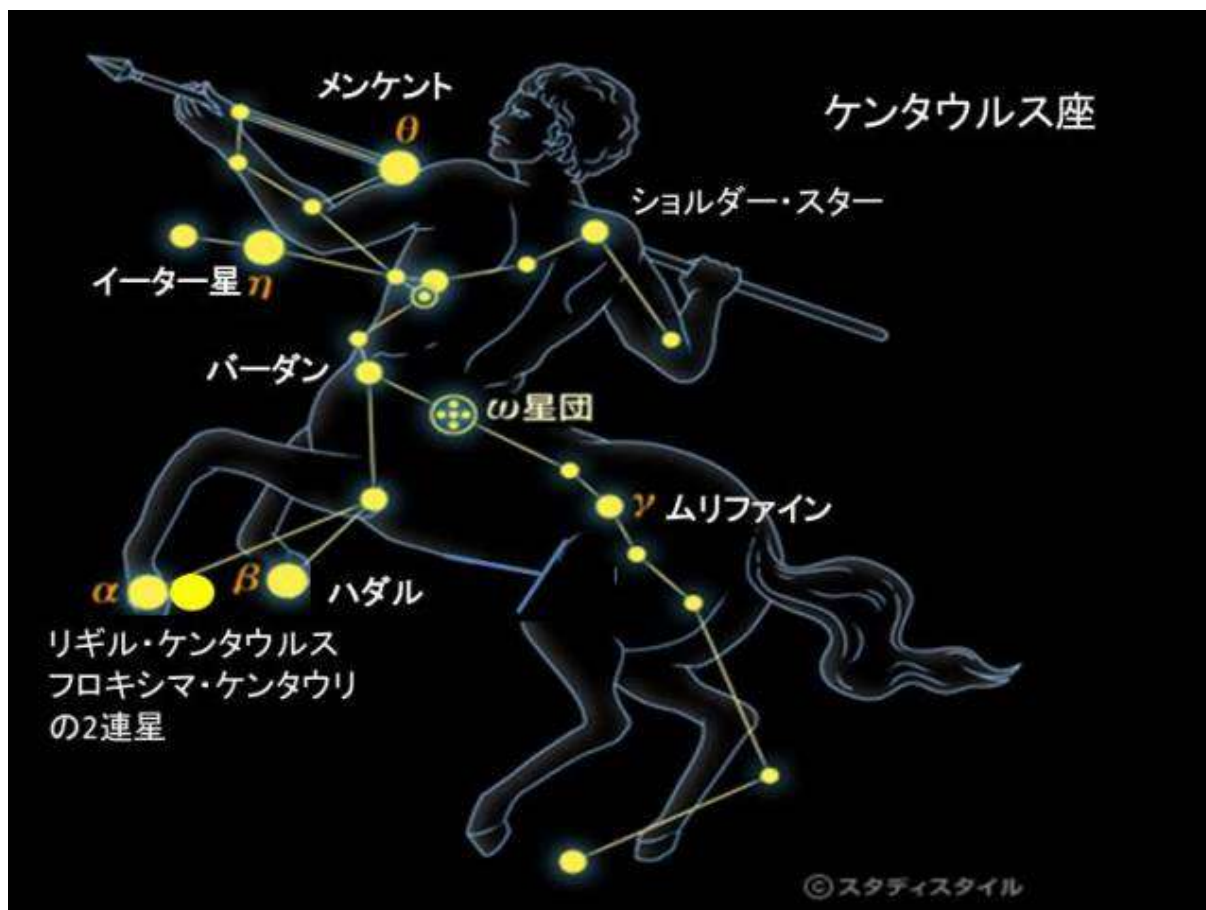
きっと元気になり、自分たちのような星がひとつでも少なくなるように、私達と共に活動するためにやってきてくれたようです。

マスター・ヴィジョンは、特殊な視力をもっているマスターです。

私達が、ヴィジョンを見る能力も高めてくれます。

また、太陽の神、愛の神であるアポロン様も、私達の旅に参加してくれます。

アポロン様は、太陽の神殿でも、皆さんに太陽の光と愛を分け与える仕事をしてくださるマスターです。



### ○火山にのみこまれたケンタウルスの勇者

あるメンバーのアチューメントを行っていた時に、とても驚いたことが起こりました。いつものように「火の神殿」のアチューメントを行っている時に、私達が導かれたのは、いつもと異なる広間でした。

そこにいたのは「赤黒い岩のようなだるま」でした。訳が分からず、だるまを見つめていると、4人の人が、地下に逃げようとしているヴィジョンが浮かんできます。そして、怒って戦いを挑むケンタウルスが、火山の炎の中に飲み込まれていきます。

これは、ケンタウルスの星に深い関係がある人だという事が伝わってきましたので、すぐに4人の癒しの天使を呼んで治療してもらいました。

やがて赤黒いだるまの姿が、溶け始め、ケンタウルスの姿が現れ始めました。しかし彼は、突然このような場所に連れてこられて動揺したのか、私達をととても警戒していますし、まだ疲れ切っています。

私達を憎んでいるような感情さえも伝わってきますので、私はすぐに、私のチームのケンタウルスを呼びました。ケンタウルスは、昔の仲間に会えたようでとても喜んでいます。

私の仲間が、だるまだったケンタウルスに、私達の事を説明してくれると、ケンタウルスの感情も穏やかになり、落ち着いてきました。

天使たちの癒しを受け、大分しっかりとした気持ちになってきたようです。

しし座のレグルスもやってきて、ケンタウルスの話を聞いています。どうも知り合いのようです。

彼は、今回のケンタウルスの事に関しては、みんなが自分たちの信頼と愛を失ってしまった。

私達にとって、再度愛を取り戻すことが必要であることを伝えてきました。

私は、急いで聖母マリア様と女神セレーネ様を呼び出しました。

彼女たちは、ケンタウルスの勇者を取り囲み、大いなる愛で包んでいます。

ケンタウルスの失われた愛を、マリア様の無条件の愛、聖母の愛で癒しているようです。

ケンタウルスは、癒され、本来の姿を取り戻してきました。

体は白く、足と胴体は茶色、ほりの深い顔、勇者ケンタウルスが戻ってきました。

私のもとにきたケンタウルスとは兄弟みたいで、きっと彼から、ケンタウルス座のために助けを探してくるようお願いされたのかもしれませんが。

そして勇者ケンタウルスから、思いがけない真実が明かされることになったのです。

このメッセージにより、私達のケンタウルスに対する作戦を大きく変更することになりました。

#### ○闇のマスター達を導くために犠牲になったケンタウルス

それでは、これから、何故ケンタウルスの星がこのように変化していったかをお話しします。

ケンタウルスの星は、南十字星の創造主を守り、創造主の意図によって、この宇宙を守るための働きをしていました。

ケンタウルスの仲間達はとても従順で賢く、プライドが高く希望に燃えていました。

その平和な時代はとても長く続きましたが、ある時期から、この宇宙の状況が大きく変化してきました。

それは、この宇宙にダークエナジー、皆さんが闇と呼ぶ存在が大きく広がってきた頃からです。

創造主と私達のメンバーは、その闇の力によって支配的になり争いを好むマスターや騎士に対して、もっと穏やかになるように、そして光のマスター達に戻ってくれるように伝令を伝える事が多くなりました。

しかしそれらのマスターの多くが、私達の伝令を無視するどころか、私達の仲間を捕らえて殺してしまったり、闇の塔に閉じ込めたりしました。

私達は、仲間を取り戻すために、交渉を行い時には争いも起こりましたが、私達の仲間は、戻ってくるのが少なくなりました。

いえ、ほとんど戻ってくるものがなくなってしまい、どんどん仲間は減っていきました。

そのような時、ケンタウルスの勇者の1人が、「私達はもうほかの星にはいかない、ということを出しました。

そして、ケンタウルスの星の多くの仲間を失ったのは、南十字星の創造主の愚かさのためだ！

南十字星の創造主は、私達を使って、他の星を侵略したりして、自分達の権威を振りかざしたいだけだ。

南十字星の創造主こそが、私達を破滅に追い込む張本人であると」いうことを言い始めたのです。

多くの仲間や、大切な家族を失ったケンタウルスの人たちは、その勇者の言葉を聞き、すぐに同調しました。

それほどまでに、多くの仲間を失った心の苦しさ、悲しさは大きかったのです。

ケンタウルスの星の人々の悲しみに呼応するかのように、ケンタウルスの星も苦しみと悲しみにあふれ、気候も荒れ果て、雨が長い事降らなかったり、嵐が襲ってきたり、火山が噴火したり・・・  
星のマザー・クリスタルも、苦しみと悲しみで曇り、その力を失ってきました。

### ○ケンタウルス座にマスターの光が下りてくる

そして、そのころ、ケンタウルスに大きな光が降りてきました。  
勇者とその仲間たちは、この光こそが本物の創造主だ、  
私達を助け、導いてくれる本当のマスターがやってきたと喜び迎えました。

それは偉大なる光に包まれた威厳のあるマスターでした。  
マスターは、まず南十字星の創造主をとらえて幽閉するように命じました。

南十字星に多くのケンタウルスの騎士がやってきて、創造主をとらえようとしてきました。  
4人の創造主たちは危険を察して、南十字星の別次元を作りそこに逃げ込もうとしましたが、その行く手を阻まれ成功しません。  
かろうじてケンタウルスの手を逃れ、逃げ隠れしながら、あるマスターの守護を受け生き延びています。

南十字星の創造主たちは、すべての力を奪われ、不安と恐怖の中にいるようです。  
彼らが、隠れている場所は、今はわかりません。

ケンタウルスに降り立った光は、とても勇ましく賢くパワーにあふれていました。  
多くのケンタウルスの勇者が、そのパワーによって、ケンタウルス座を再建したいと願い、彼のもとに集いました。  
リギル星だけでなく、フロキシマ星やハダル星の勇者たちも集まってきました。

ケンタウルスの星々が、その光のもとに団結し素晴らしい未来が始まるのではないかと、多くの勇者たちと人々が  
思い、願っていました。

しばらくすると、ケンタウルスに降り立った光は、仲間を呼びたいといいました。  
ケンタウルスの勇者たちはもちろん喜んで迎えますと答えました。

### ○ケンタウルスを絶望と恐怖に落とし込んだ闇のマスター

降り立った光の仲間たちを見て、私達は驚きました。とても荒々しく乱暴で強欲な者達が多かったのです。  
沢山の食べるものを求め、女性のケンタウルスに乱暴したり、気に入らない仲間達に暴力をふるったりし始めまし  
た。

そして、最初に降り立った光も、その行いがどんどん乱暴になり、支配的になっていきます。

ケンタウルスの勇者や仲間たちを、まるで奴隷のように扱い始めました。

自分達に反抗するものはとらえ、牢獄の中に放り込みました。  
彼らは怒ると、巨大なライオンの姿になって、大きな声で吠えます。  
その声は、星中に響き渡り、ケンタウルスの仲間たちを恐怖で震え上がらせます。  
ケンタウルスの仲間たちは、死の恐怖を抱えながら、彼らに従うしかなくなりました。

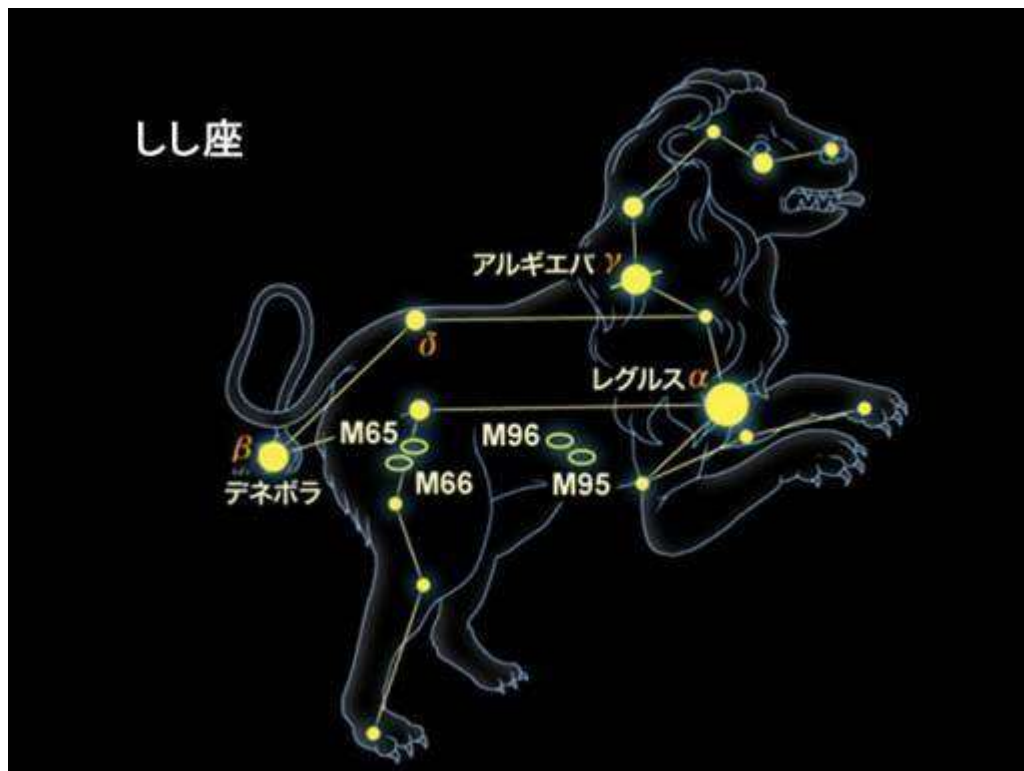
彼らは、ケンタウルスの他の星を従わせるために、ケンタウルスの騎士団を作り、必要のない戦争を仕掛けました。  
彼らに表だって対抗する力も気力も、ケンタウルスの星には残っていません。  
もちろん勇敢な勇者たちが、戦いを挑むことはありましたが、ライオンの姿をした怪物たちにすぐに蹴散らされてしまいました。

そして、仲間たちの数名は、勇気をもって、ケンタウルスの星を逃げ出し、多くの星に助けを求めに行きましたが、もどって来たのは、皆さんと一緒に来たケンタウルスだけでした。  
ライオンの姿をした怪物たちは、それぞれの星を暴力的に支配し、好き勝手なことを始めました。  
ケンタウルス同志を戦わせたり、他の星を攻めてみたり・・・。

私達はその時に初めて、私達がだまされたことに気づきました。  
ケンタウルスに降りてきた光は、偽装された闇のマスターだったのです。

闇のマスターは、まだケンタウルスの星に残っています。  
ケンタウルスの人々は、以前よりもはるかに大きい屈辱と絶望の中に落とし込まれ、誰も信じることができず、誰も愛することができない状態にあります。

どうかこの絶望と暗黒の中から、仲間を救ってください。  
そして、南十字星の創造主を救ってください。



### ○闇に落ちたデネボラのマスターの正体

ケンタウルス座から救い出されたケンタウルスの勇者の話により、ケンタウルス座の状況が、私達の理解以上に深刻で心理的な問題を多く含んでいることに、私達は気づかされました。

私達は、しし座のレグルス星に全員で集まり、これからの作戦を話し合いました。

まず、この闇のマスターは、しし座騎士団を率いるレグルスの弟であり、騎士としても優れた力と能力を持つ勇者であったこと、つまり闇に対しても光に対しても確かな知恵とそれぞれに対する防御策を知っているために、通常の騎士団の光による働きかけでは、簡単に光をブロックされ効果がないこと、がわかりました。

彼の闇を光に統合するためには、なぜ彼が闇に落ちたのか、という事を十分に理解し、その原因を解き放っていかなければならない、という事が話し合われました。

この件に関しては、騎士団たちも困り顔です。

相手は騎士団の中でも、とても優秀なしし座騎士団のマスターの一人、しかも闇の力が加わって、その力はさらに高まっていると思われるますので、正面から当たってもこちらも多くダメージを受けそうです。

ただ騎士団としても、デネボラのマスターと同じように、不遇なときを過ごした経験のあるアウディケウス達は、まだデネボラのマスターの気持ちがわかり、彼の心に近づく事ができるかもしれません。

しかし、一番大切な事は、マスターの弱みである「愛の欠乏感」を癒し、彼の心を開かせることです。

そのために、今回の作戦には、聖母マリア様、女神セレーネ様にも参加してもらいましたが、まさか兇暴なライオンの前に、けなげな女神を差し出すわけにもいかず・・・困ってしまいました。

## ○私は傷つけられても、デネボラのマスターに愛を伝えます

その時、聖母マリアが口を開きました「私は傷つけられても、デネボラのマスターに愛を伝えます。それでデネボラのマスターが助けられるというのなら、私は喜んで参ります」

愛の女神セレーネもその言葉にうなずき、自分も共にいく事を伝えます。

私達の中から涙が零れ落ちます。

確かに、レグルスの闇のマスターに対する突破口は、彼を愛し、彼に寄り添う事しかないのですが・・・

その時天使たちも、言葉を伝えてきました。

私達の仲間には、癒しの天使のグループがあります。

大天使ラファエル、大天使ザドギエル、大天使ハニエル、大天使ジョフィエル達です

大天使たちも今回の作戦の難しさは、十分気づいており、まず自分たちがデネボラのマスター達を癒すことを伝えてきました。

天使ですから、おそらく女神達よりかは安全かもしれませんが、大天使ミカエルの部隊は姿を隠して防御することができるので、ミカエルに守ってもらいます、とのことでした。

これで、今回の作戦の方針は決まりました。

デネボラのマスターを探し出し、癒しの大天使達にデネボラのマスターへ癒しの光を送ってもらう事。

その後聖母マリア様たちが、直接話をして光を送る事です。

天使達には、大天使ミカエルが、女神達には、素戔鳴尊とアウディケウスが付きます。

そして隙を見て、祓戸大神と私が、マスターの内側にはいり込む作戦です。

ただ、何がデネボラのマスターを、闇に変えたのか、ただの支配欲だけなのか・・・なぞは深まります。

## ○レグルス星の創造主 母親の愛を失ったデネボラのマスター

作戦会議の後、このレグルス星の上の次元にいらっしゃる創造主に、私達は全員で会いにいきました。

創造主様はとても大きなライオンのような方です。堂々とした声で、私達を激励してくれます。

私はこの時、気づいたことがありました。

もしかしたら、この創造主は、レグルス様のお父さんであり、デネボラのマスターはレグルス様の弟ではないか、という事です。

レグルス様に尋ねたら、まさにそうでした。レグルス様は弟が行った行動に大変ショックを受け、心に深い悲しみを抱いていたのです。

であるとすれば、どこかにお母様がいらっしゃるのでは・・・と思い、先日、レグルス様と話をしていた時に、しし座の首のところにあるアルギエバという星も、元気がないという事を、レグルス様と話したことを思い出し、「お母様はアルギエバ星ですか」と聞きました。

レグルス様は「そうです、母は、アルギエバ星にます。デネボラのマスターが闇に落ち、多くの星を混乱に陥れたことにショックを受け、心を閉ざしてしまいました。」

私は不思議に思い、そのことを訪ねると、「私たちの家族は、長男である私をととても大切に扱い、両親の愛もたくさん受け取らせてもらいましたが、弟はまったく愛を受け取れず、いつも私に対する羨望の気持ちがあったようです。母も、今回の事でそのことに気づき、弟が闇のマスターとなったのも、自分の責任であると自分を責め続けています。」

私たちは、デネボラのマスターに対する不可解な謎が、一気にほどけ去るような感覚を受け取りました。

デネボラのマスターに対する愛の突破口は、「母親の愛」だったのです。

聖母マリアも、その事がわかってうれしそうです。

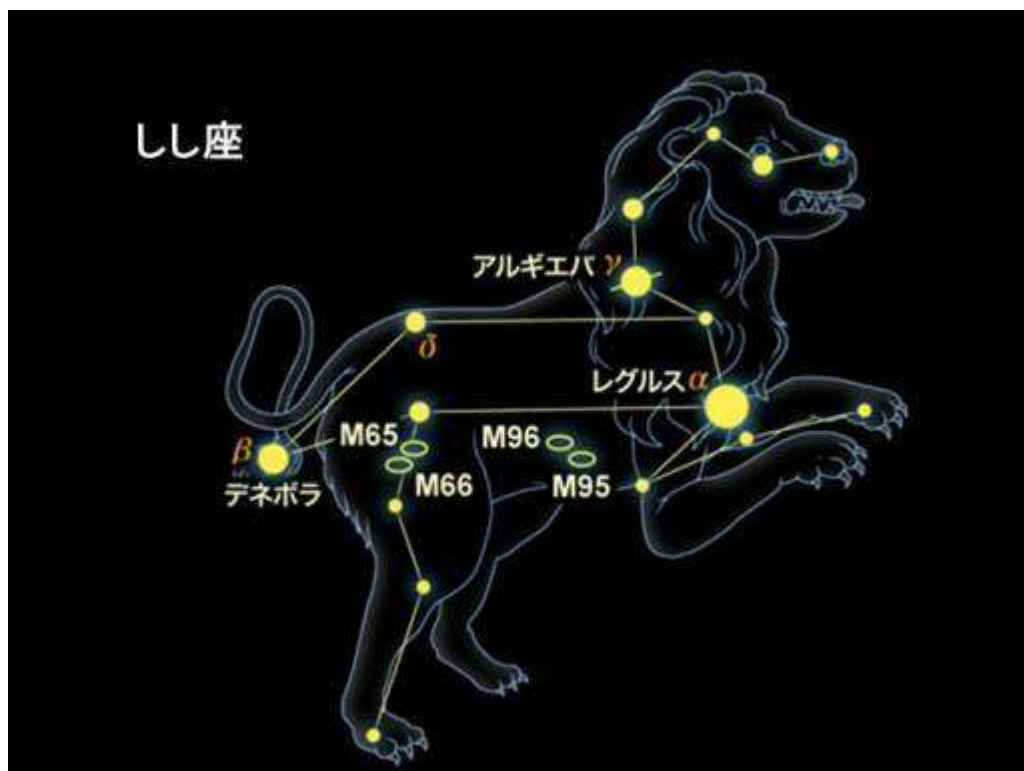
「私がデネボラのマスターに母親の愛を伝えますから。」と語ってくれました。

私たちは、まずアルギエバ星に向かい、レグルス様とデネボラのマスターのお母様に会い、その心を癒します。

そして、アルギエバのお母様の愛を呼び覚まし、その愛でデネボラのマスターの心を癒したちと思います。







### ○デネボラの心を癒す母の愛

私達のデネボラ星の闇のマスターに対する作戦が、今回始まります。

私達は、これまでに多くのマスター達と話し合いを行い、まずはしし座のアルギエバ星にいるデネボラの闇のマスターのお母さんを訪ねることにしました。

デネボラ星の闇のマスターのお兄さんであるレオンの導きの元に、私達は、アルギエバ星に行きました。

アルギエバ星は、とても暗く物悲しい雰囲気を持ち、土地も荒れ果てそこに住む存在もなく、さびしい荒野の様です。

アルギエバのマスターであるお母さんは地下の神殿に隠れるように力なく座っていました。

自分の息子が闇のマスターに落ち、多くの星と星の存在達を絶望と死に追いやったことを深く悲しみ、自分を責め苛んでいました。

彼女が、絶望の中で生きていることは、その姿を見ただけでも十分伝わります。

私達は、癒しの大天使達にお願いして、まず彼女の心と魂を癒します。

大天使ラファエル、大天使ザドギエル、大天使ハニエル、大天使ジョフィエルが、彼女の周りを取り囲み、彼女を天使の光りで包み癒します。

そして、聖母マリア、女神セレーネ、女神イリスの愛の光で彼女の心を慰め、愛に包みます。

彼女の心から、どんどん愛の光りが輝き始めます。

デネボラのマスターが、子供の頃、長男であるレオンばかりをかわいがって、デネボラのマスターに愛を注がなかったことが、すべての原因であると彼女は考えていたのです。

彼が長男であるレオンに反抗し、父である創造主の意志にも背き、騎士団から離反して多くの星々を暴力と策略によって支配したのは、母である自分の愛情としつけができていなかったからだ、彼女は心の底から反省し、私達に謝罪してきました。

大粒の涙を落とし、もう遅いかもしれないが、今からでももう一度、デネボラのマスターを愛したいと伝えてきました。

彼女は孤独の中で、もう一度愛するわが子をその胸に抱きたいと願っているのです。

私達は、聖母マリア、女神セレーネ、女神イリス、そして瀬尾律姫と私で、彼女を取り囲み、デネボラのマスターに対して、母親の愛を送りました。

もしデネボラの闇のマスターが、この母親の愛に気づいてくれたなら、きっと反応を示すはずですよ。

私は、シエンロンのエルエルとエルナエル、そしてわし座の騎士団とパトリス騎士団にお願いして、この母親の愛に感応するエネルギーを探してもらいました。

私の勘では、デネボラ星かおとめ座のスピカ星に居るはずですよ。

お母さんの愛の光を送り続けていると、エルエルが、スピカ星で反応があったことを伝えてきてくれました。デネボラのマスターの居場所が分かりました、やはりおとめ座のスピカ星でした。

### ○デネボラのマスターに母親の愛によって心に光を灯す

私達は、次にこのアルギエバ星のマザー・クリスタルを開きます。

マザー・クリスタルが、活性化して輝き始めれば、この星も光に包まれ、お母さんであるマスターもさらに光輝きその愛は力強くなります。

その愛をデネボラのマスターに、直接送り込むことで、彼は闇の支配から、自らの魂を自由にし、光のもとに戻るきっかけをつかめるのです。

また、彼の心に闇の光を送り込むことで、私達から逃げることなく会うことができるのです。

エルエルのパートナーであり、偉大なる愛の神龍であるエルナエルと癒しの天使達が、その愛をデネボラのマスターのもとに運びます。

虹のような光が、宇宙の漆黒の闇を抜け、スピカ星へと向かいます。

私達も、すぐそのあとを追うようにして、その虹の光を追いかけます。

ちょうどおとめ座のスピカ星の真上にある場所で私達は止まります。

そこから、おとめ座のスピカ星の様子を見ます。

わし座のマスターのヴィジョンの特別な視力を使って、スピカの星に渦巻く闇の正体を見てもらいました。

闇の渦巻きの真下に、絶望と苦しみの中にたたずんでいるマスターの姿が見えます。

私達が想像していた荒々しく残忍なマスターの姿はそこにはなく、ただ母親の愛にすがろうとする子供のようなマスターがいます。

「これならいける！」と私達は思いました。

まず、大天使ミカエルを守護につけた、癒しの4大天使達が、闇の渦巻きの中に入ります。

デネボラのマスターは、顔を上げ、天使たちの光を素直に受け止めています。

つぎに女神達と私も、闇の渦巻きの中に降りました。

聖母マリアが、マスターを優しく抱きしめ、母親の愛を伝えています。

闇のマスターの目からも涙が零れ落ち、彼の心に少しずつ光が差し始めます。

瀬尾律姫と祓戸大神達が、瞬時にマスターと闇の渦巻きを素早く切り離します。

マスターは聖母マリアの胸で、崩れ落ち様に泣き始めます。

私はしばらくその様子を見てから、マスターに語りかけ、私のハートとマスターのハートを繋ぎ、闇の遺伝子を光の遺伝子に変えるための光を、マスターのハートに送り込みます。

光が、マスターのハートにどんどん流れ込むにつれて、闇の渦巻きがバチバチと火花を散らし崩れ消えていきます。闇の渦巻きは、闇の遺伝子を持っており、そこに光の遺伝子を送り込むと、遺伝子同士が反応して火花が散るようにして消えていくのです。

そして、大天使とわし座の騎士団にお願いして、マスターを闇の渦巻きの中から救いだし、急いでお母さんが待つアルギエバ星へと送りました。

## ○抱きあう母と子

私達は、残っているメンバーで闇の渦巻きをどんどん処理していきます。

パトリス騎士団は手際よく闇のエネルギーを片付けていますし、エルエル達は上空を旋回し、闇のエネルギーを浄化しています。

私達は、この闇によって荒廃した星をもとに戻さなければなりません。

いつものように、小人達に星を包む光の箱を用意してもらい、スピカ星を光りの箱で覆い、光のエネルギーをどんどん集めます。

そして、エルエルとエルナエル達にお願いして、この星に光りに満たすようにエネルギーを送ってもらいます。

その間、私達はアルギエバ星に戻り、デネボラのマスターの様子を見に行きます。

光りの通路をスピカからデネボラに作り、デネボラからレグルスへとつなぎます。

アルギエバに戻り、お母さんの神殿に戻ると、その神殿は素晴らしい光に満ちています。

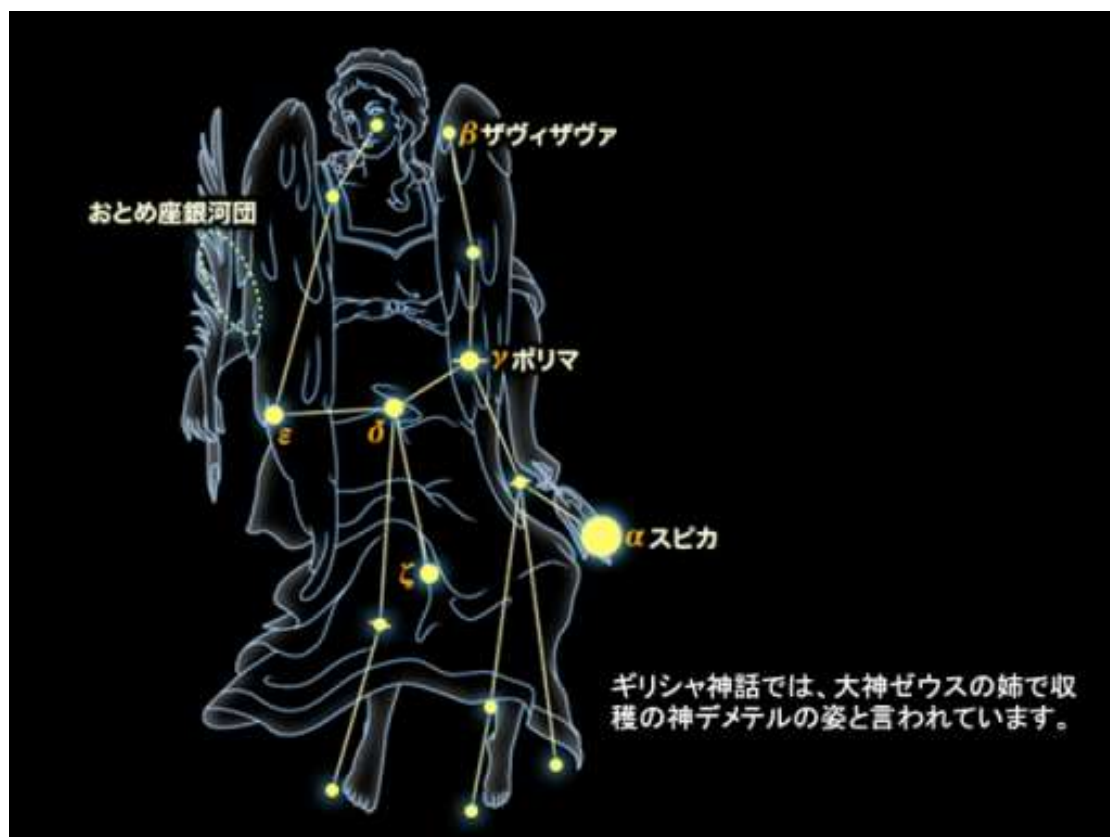
デネボラ—のマスターをしっかりと抱きしめたお母さんを女神と天使達が取り囲み、光を送っているようです。

私達は、その様子を確認すると、女神だけを残して、この場を退散しました。

私達は、レグルス星に戻り、レオンとデネボラのマスター（レオーネ）のお父さんでもある創造主へ事の成り行きを報告に行きました。

創造主も大変喜び、私達にねぎらいの言葉をかけてくださりました。

そしてお礼に、ということで「創造主の家族の愛」の光を、私達全員に送ってくださいました。



### ○スピカ星の精霊である白鳥との出会い

デネボラのマスター・レオンとお母さんの再開をはたし、私達も涙を流してしまいましたが、私達がやるべきことはまだたくさんあります。

闇のマスターが、光のマスターに戻ったことにより、ケンタウルスの星々を光に戻す仕事は、大きく前進したと言えます。

ただしケンタウルス座に入る前に、私はこのおとめ座のスピカ星としし座のデネボラ星の闇を取り除き活性化する必要を感じていました。

というのも、このスピカ星とデネボラ星、そして牛飼い座のアルクツールス星は、春の大三角形を作るとも重要な星であることがわかっていましたからです。

特にアルクツールス星には、偉大なるマスター「クートフミ」様がおられ、星々の次元上昇に深くかかわっていることを知っていたからです。

私達は、レグルス星から再びスピカ星に戻りました。

神龍であるエルエル達の働きで、闇も晴れ、とても明るくなっています。

エルエル達は、この星のマスター達の居場所を見つけていたようで、私達をすぐに案内してくれました。

そこは、昔、神殿であったような廃墟です。

私達は廃墟の中に入っていくと、狭くてくらい通路が続きます。

体が大きい存在は入ってこれないようになっているのかもしれない。

やがて、通路を抜け、少し広い場所に出ると、上空のほうに一つの世界が見え、そこにマスター達が隠れているようです。

私達は、自分たちの次元を上げ、その世界に入っていました。

数名の女性たちが隠れていて、出てこようとしませんので、私達も状況を説明しました。

彼女たちは、ようやく意を決したかのように、隠れている場所から出てきました。

そして、不思議なことに胸に1羽の白鳥を抱いています。

彼女たちは、闇のマスターを恐れ別の次元に逃げ込んでいたようでした。

彼女たちは、私達と共に外の世界に出て、以前のスピカ星に戻ったことを確認すると、白鳥は空を飛びました。

闇のエネルギーが取り払われて澄み渡った空を飛ぶ白鳥はうれしそうでした。

一緒にいた女性たちも、わし座騎士団の大鷲に乗せてもらい、喜んで、自分たちの星を見えています。

### ○時をつかさどるマザー・クリスタル

私は彼女たちにマザー・クリスタルの事を訪ね、活性化することをお願いしました。

このスピカ星には、3つのマザー・クリスタルがあるそうです。

最初のクリスタルは、野原の中にある別次元にありました。

クリスタルがスーと私達のもとに降りてきました。今までに見たこともない巨大なマザー・クリスタルです。

いつものようにマザー・クリスタルの活性装置を使用したり、みんなで光を送ったり、さらには創造主の光も送り込みましたが、十分に輝きません。

その時です、大空の裂け目のようなところから、多くの白鳥が現れ、巨大なマザー・クリスタルの中に飛び込んでいきました。

すると、飛び込んでいった白鳥もマザー・クリスタルも一体となって輝き始めました。

クリスタルが、活性化しその光を大きく放ち始めました。

このクリスタルの輝きの源は、白鳥の精霊のエネルギーだったのです。

私は不思議に思い、このクリスタルの事を尋ねると、「過去、現在、未来」という答えが返ってきました。

このクリスタルは、宇宙の時間を作り出しているようです。

白鳥たちは教えてくれました。

皆さんは物理的な肉体をもっているのです、皆さんにとって、時間の始まりは、肉体の誕生であり、時間の最後は、肉体の死ですので、皆さんの時間は区切られた時間です。

しかし、皆さんが楽しい時を過ごすときは、時間は早く過ぎ去り、苦痛に満ちた時間を過ごすときは、長く感じられます。時間というのは、皆さんの意識によっても変化していくものなのです。

創造主やマスター達にとってみれば、永遠を生きるスピリットの時間は無限です。

スピリットは、その状況に応じて新たな時間の枠組みを作ります。

時間は、その中に、空間を構成しながら流れていくのです。

その時間を管理しているのが、この星にある3つのマザー・クリスタルなのです。

私の心の中で、マザー・クリスタルが描く時間が、ゆっくりと流れていきます。

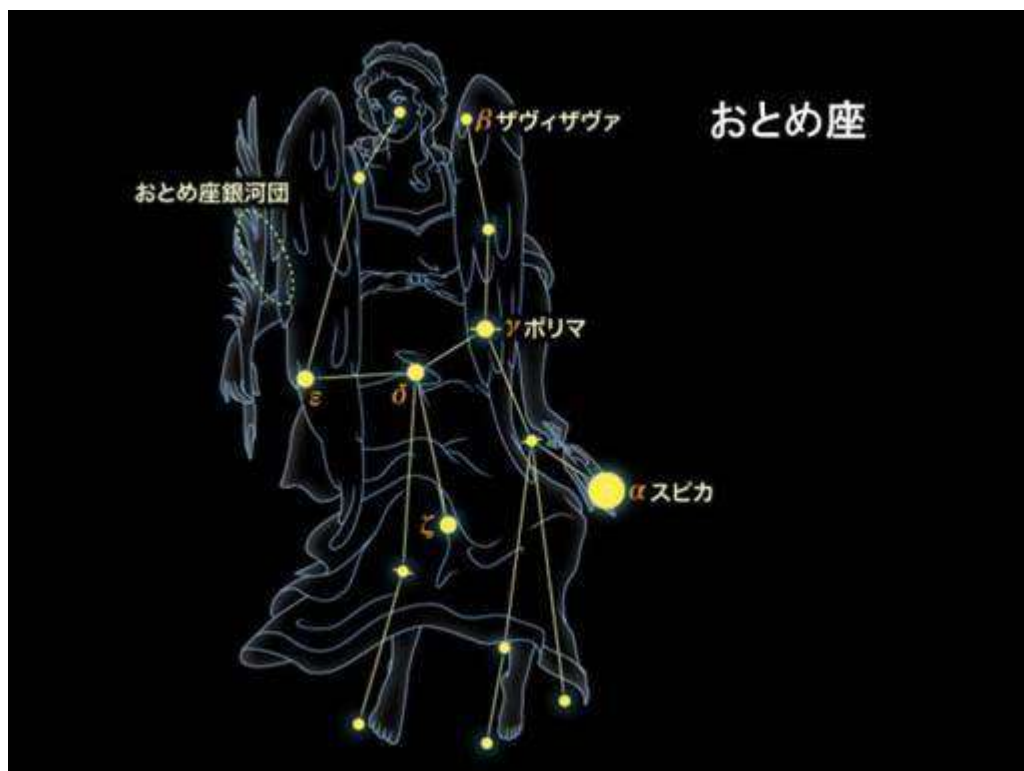
私たちは、この光輝く大きなクリスタルを、森の中に置いたままにするのもかわいそうなので、このクリスタルのために、神殿を作ってあげることにしました。

どこか希望の場所がありますかとお尋ねすると「湖のほとりが良い」とのことでしたので、ガネシャー神に頼んで、クリスタルを運んでもらい、美しい湖の横に設置し、光輝く神殿をホビットと魔法使いにお願いして作ってもらいました。

時のクリスタルが、湖の光と風のそよぎを受け、ますます輝き始めました。

そして、湖には、多くの白鳥たちが降り立ち、心地よさそうに泳いでいます。





### ○第2第3の時のクリスタルを活性化する

私達は日を改めて再度、おとめ座のスピカ星に向かいました。

スピカ星は、昨日よりも、とても明るく輝き、活気に満ち溢れていました。

私達は、第1のクリスタルの元を訪れ、白鳥の精霊と共に第2第3のクリスタルの活性化にむかいました。

私達は第2のクリスタルを目指して、大空に飛び上がりました。第2のクリスタルは、天空にあるようです。

虹色の雲を抜けていくと、そのまま別次元に入り、多きなクリスタルの前に到着しました。

このクリスタルに呼びかけると、異なる場所から、女神様のような精霊が現れました。

同じ場所にいると、自分の力を使ってクリスタルを動かされてしまうので、別の場所に隠れていたようです。

精霊は、クリスタルと再び一緒になったことがとてもうれしそうで、クリスタルを活性している間も、多くの白鳥を呼び集めます。

白鳥たちは、大空の至る所から現れ、クリスタルの中に入り、そのたびにクリスタルは、輝き光があふれます。

私達はこの天空のクリスタルも、美しい虹が輝くように、虹の光りで神殿をつくりあげました。

天空にあるクリスタルを活性し終わると、最後のクリスタルへと再び地上に向かいました。

このクリスタルは、地中の中に埋もれているようです。

ガネーシャ神達にお願いして、地中の中に神殿を作り、そこにクリスタルを設置します。

いつものように、クリスタルの活性装置を使い、クリスタルを活性させると同時に、メンバー全員で光を送ります。

創造主の光をここに集め始めると、他のクリスタルと同じように、白鳥がクリスタルの中に飛び込んでいきます。

このクリスタルは、大地のクリスタルらしくどっしりとしています。

これで3つのクリスタルが活性化されましたので、これらのクリスタルを使って、スピカ星の次元を上昇させます。

## ○次元上昇した世界に現れたスピカ星のマスター「クロリス&アストライアー」

3つのクリスタルが、活性化し輝き始めると、星が振動し始め、湖から多くの白鳥が驚いて飛び上がりました。湖のふもとにあるクリスタルも地中の中にあるクリスタルも身震いをするかのごとく振動し、3人の精霊と共に、天空のクリスタルがある上空まで登ってきました。

スピカ星自体が、今までの世界と異なる世界へと動いている感じです。  
星の動きと共に上昇する白鳥もいれば、途中で振り落とされる白鳥もいるようです。

3つのクリスタルが同じ高さにそろると、さらに大きな光が生まれます。  
驚いたことに、3つのクリスタルの光が一つに重なると、そこから新たな女神が生まれ出ます。  
名前は、時の女神クロリスと聞こえてきます。

どうやら、このスピカ星の惑星意識であり、創造主の一人のようです。  
彼女が、この3つのクリスタルの力を操り、星々の時を生み出しているようです。  
その神々しい姿に、言葉を失うほどです。私達は、クロノス様に光をいただき、この日のツアーを終了しました。

## ○地球に最後まで残った女神アストライアー様がおとめ座のマスター

後日メンバーと共に、再びスピカ星のクロノス様を訪れました。知りたいことがあったからです。  
一つは、おとめ座のほかの星の状態です。

おとめ座のスピカ星が、これだけの状態になっているので、他の星も心配です。  
尋ねると、ポリマ星とサヴィサヴァ星の2つが、闇の影響を受け、マザー・クリスタルも曇り、女神たちも怖くて隠れているそうです。

この2つの星はスピカ星のサポートをしてくれる星なので、クロノス様も「もう大丈夫だから、出ておいで」と声をかけているようですがまだ不安なようで隠れています。

一緒に来たメンバーのシエンロンと愛をつたえることが得意なシエンロンのエルナエルの助けをかりて、これらの星に、クロノス様の愛のエネルギーを送ってもらう事にしました。

そしてもう一つは、アストライアーという女神の存在です。

下記のような神話がおとめ座にはあります。

「昔、人間が仲良く暮らしていた時代は、神もまた地上で人間と仲良く暮らしていた。  
しかし後に現れた人間たちは争ってばかりだったので、神は1人ずつ天に帰っていった。  
最後まで残ったのが正義と天文の女神アストライアーで、1人地上に残り、人間に正義を教えていたが、彼女も人間に失望し、自ら天に昇っておとめ座となり、持っている天秤はてんびん座となった。」  
また、アストライアー様は有翼の女神とも言われているところから、天使との関連もありそうです。

クロノス様は、やはり私が思っていた通り、アストライアー様と同じ存在でした。もちろん時の神クロノスとしての側面もあります。

彼女の波動の中には、人類や多くの生命を慈しむ優しさに満ち溢れています。



## 天の川銀河の守護者達 PART 9 偉大なる創造主アリターリア様への道

### ○時と空間を紡ぐ3つの星のマザー・クリスタル

スピカ星の闇を払い、スピカ星の次元上昇を行ったことで、私達は、この春の大三角形と呼ばれる星々の働きを取り戻すことができました。

春の大三角形とはおとめ座のスピカ星、しし座のレグルス星（デネボラ星）、牛飼い座のアルクツールス星で、すべての星に、星域を守る創造主がいらっしゃいます。

私は、その翌日にアルクツールス星の創造主のもとに呼ばれました。

アルクツールス星は、古くからこの地球と深い関係を持っている星で、人類に特別な叡智を提供してきた星です。アルクツールスは、偉大なるマスターと呼ばれる「クートフミ」様が統治されており、魔法使いのマリーン様もいらっしゃいます。

マリーン様とは、私達はいつも行動を共にしているので、アルクツールス星へとすぐに案内していただきました。星の秘密の扉を開くと、クートフミ様がいらして、今日にはこやかにお話ししていただきました。そして、この星のさらに上にある次元へと案内してくださり、創造主へと合わせてくれました。

創造主は私達の仕事を大変喜んでくれました。

この宇宙には、次元の法則があり、自分が存在している次元以外の所には、マスターや天使であったとしても、自由に行き来することができません。

人間のみがそれを許されている特殊な存在であるがゆえに、この次元降下した星に入り、マスターを救い出し、マザー・クリスタルを活性化し、星の次元上昇ができることを再度伝えてくれました。

そしてこの3つの星が、同じ次元で一つにそろうことにより、新たな時と空間が生み出され、星々の再創造が行われるということを伝えてくれました。

星の時間は、星の惑星意識が目覚め、星の次元の創造が始まったころより、動き始めるそうです。

そして星に生きる多くの植物や動物などの生命が生み出され、時間は流れていくのです。

この3つの星の創造主は、新しい星の時間と空間（次元）を生み出し管理することが役目です。

3つの星のマザー・クリスタルが同じ次元で輝き始めた時に、さらに上位にある偉大な創造主への道が開かれることを教えていただきました。

### ○レグルス星のマザー・クリスタルの次元上昇、偉大なる創造主への道

私は翌日、しし座のレグルス星に降り立ちました。

この星のマザー・クリスタルがまだ十分に開かれていないような気がしたからです。

レグルス星のレオン（兄）とレオネ（弟）が迎えに来てくれました。

私達は創造主のもとに行き、そこにあったマザー・クリスタルを活性化しました。

そうすると、とても大きな光がクリスタルを包み、このレグルス星ごと大きく次元上昇していくような感じです。

そして、クリスタルの中から、大きな光の柱がほとぼしり出てきました。  
その光は、宙を駆け上がり、天空へと大きく広がっていきました。

どうやら、レグルス星のマザー・クリスタルが活性化して、レグルス星の次元が上がり、おとめ座のスピカ星、牛飼座のアルクツールス星と同じ次元に戻ったようです。  
3つの星のクリスタルが同じ次元に保たれたことにより、この3つの星の働きを統括する偉大な中創造主への道が開かれました。

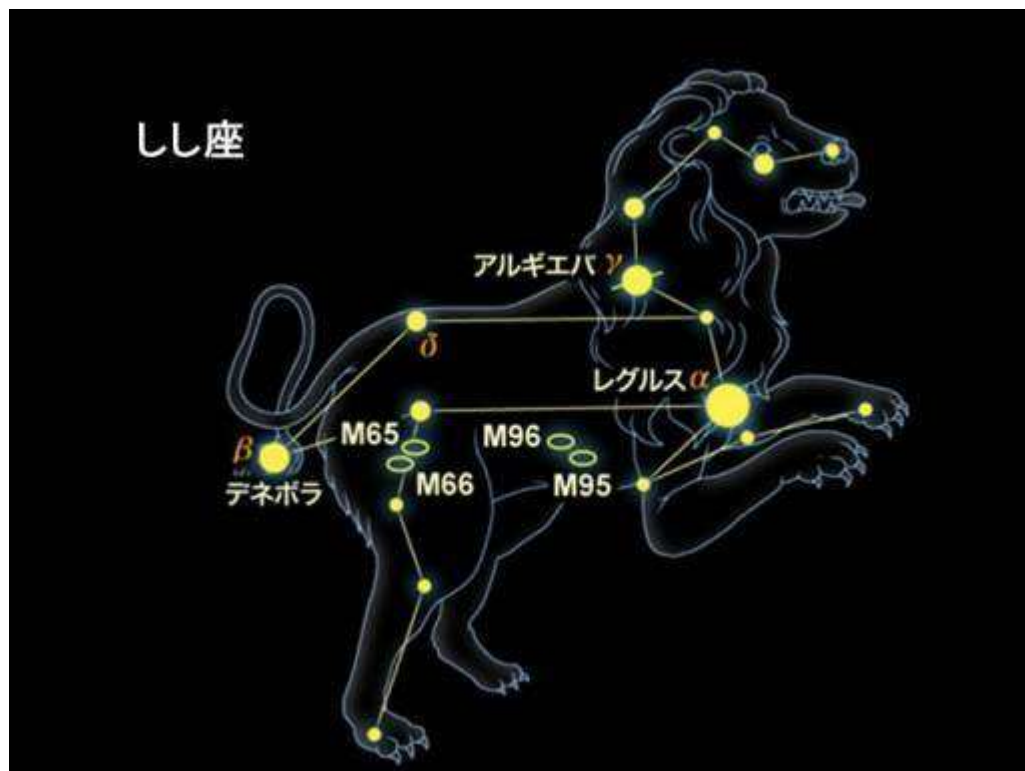
私達は、特別なメンバー達で、この光を上がっていく事にしました。  
というのも、この上にいらっしゃる創造主は、いつも私達がお会いしている小創造主よりも、さらに高い次元にいらっしゃる創造主で、この宇宙の時間と空間を作ったり、生命創造の根幹にかかわったり、星同士のバランスや関連を作ったりされる創造主です。  
この創造主は、宇宙の源となった唯一の創造主（大創造主・第1種創造主）の子供のような立場で、私は中創造主、第2次創造主と呼んでいます。

スピカ星やレグルス星などの、私達が今までお会いした星を守る役割の創造主やインドラ様やゼウス様のような星の上に天地創造を行う創造主は、小創造主、第3種創造主と呼んでいます。  
第3種創造主は、第2種創造主の子供のような存在で、この天の川銀河には、30数余名いらっしゃると思います。中創造主は3名ほどです。

そして、私と数名のメンバー、私のシエンロンであるエルエル、そしてレオンとレオネ達も一緒に、光の中を中創造主の元まで上がっていきます。

まさに、輝くばかりの宇宙の中に、大きな円盤が浮かんでいました。  
その中で、この宇宙を自由に動きながら、宇宙を維持する為の活動をおこなっていらっしゃいます。  
中創造主の名前は、アリターリア様とおっしゃいます。

私達はそこで、この宇宙の秘密を知ることとなりました。



### ○しし座のデネボラ星、傷ついた騎士たちの癒し

しし座において私達がすべきことがもう一つあります。

それが、スピカ星、アルクツールス星、レグルス星の真ん中であって、この3つの星のバランスを取っているデネボラ星の復活です。

デネボラ星は、レオーネが守護していましたが、レオーネが闇に落ちてから、マスターも姿を隠し荒れ果ててしまいました。

レオーネがデネボラ星を出た後も、傷ついた仲間が残り闇を深くしてしまいました。

この日は、レグルス星に集まり、レグルスの創造主にご挨拶をしてから、レオン、レオーネのレグルス騎士団の兄弟も一緒に行きます。

レオーネは、各星のマスター達にも謝罪したいそうです。

デネボラ星では、レオーネに闇に落ちたかつての仲間の所に案内してもらいました。

残されていたレグルス騎士団のリーダーは前足を傷つけられたり、体の至る所にけがをして十分に動けないような状態でした。

そして不安と恐怖、裏切られたことへの怒り、そして絶望感に満ちていました。

かつてのリーダーであるレオーネが、一生懸命話をしていますが、なかなか受け入れてくれないようです。

私達は、4人の癒しの大天使に来てもらい、彼の周りから光を送ります。

やはり孤独さの中で愛を失っているようです。

聖母マリア様をお願いして、彼の心を癒してもらいます。

プライド高い彼の事をたたえることで、傷ついて戦士として役に立たなくなり、捨てられてしまうという不安感を

取り除く必要があるようです。

聖母マリア様やセレーネ様、イリス様たちが近くに寄り添いながら、彼を癒しています。

メンバーも、このライオンの頭を撫でてあげたり、祈りをささげています。

彼は「今までこのような安らいだときはなかった。なんと幸せなんだろう」と、語りながらうっとりとしています。

彼が落ちついて来たところで、私は瀬尾律姫の大神達、そしてパトリス騎士団と共に彼に近づき、彼に優しく声をかけます。

そして、彼と目が合ったところで、彼のハートを開き光の遺伝子を、彼のハートの中に送り込みます。

光りの遺伝子が、彼のハートの中に入ると、闇の遺伝子と統合され光が放たれます。

彼のハートに深く突き刺さっている闇の剣からつながっている、大きな闇の渦巻きの中に、光の遺伝子が流れ込み、闇の渦巻きが火花を散らすようにして消えていきます。

空では、パトリス騎士団と今回から新しく参加した帝釈天の仏系騎士団（？）が待ち構えていて、彼らの剣を交差させながら闇の渦巻きを処理していきます。

これでまた一人の優秀な騎士が闇から救われましたが、この星には、まだ彼の仲間が沢山います。

わし座の騎士団やしし座の騎士団たちにお願ひして、仲間たちをすべて集めてもらいました。

傷ついている騎士もいれば年老いた騎士もいます。

彼らもリーダーと同じように、心に絶望感を持ち闇の中にうもれています。

女神や天使達、そしてパトリス騎士団、帝釈天にこの場を任せて、彼らの浄化を行ってもらいました。

## ○デネボラ星のマザー・クリスタル

私達が、騎士団の闇を光りに統合している間に、別のメンバーが地中に刺さっているクリスタルを見つけました。

そのクリスタルを星に向かって押すと、大きな船と4人の女神様が現れました。

女神たちは、私達の様子を見ると、この星には水が必要ですね、とおっしゃり呪文を唱えてくださいました。

すると船から、水がドンドン流れだし湖のようなものが生まれてきました。

すると突然、大きな刀を持った男性が、「何をしているのだ！」と怒りながらやってきました。

私達は、自分達の役目の事やデネボラ星を闇に落としたマスター・レオーネが光のマスターに戻り、デネボラ星を復活させるために戻ってきたことを伝えました。

その男性は安心したように静かになり、私達にこの星のマザー・クリスタルをヴィジョンで見せてくれました。

この星には、メインのクリスタルと、それをサポートする7つのクリスタルがあるようです。

それらの8つのクリスタルは大きな湖の周りに配置されているようでした。

私達は、メインのクリスタルに向かい、残されたクリスタルは、わし座騎士団、パトリス騎士団、そして各騎士団の団長に担当してもらいます。

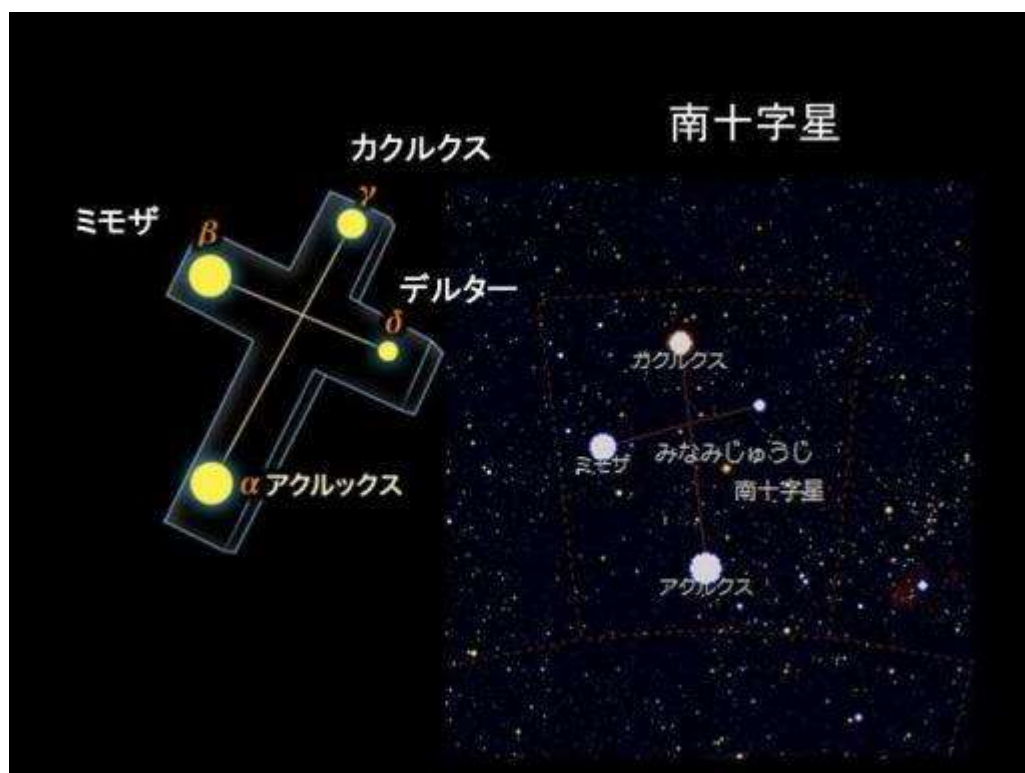
メインのクリスタルは、まるでマリア様が子供を抱いているような姿に見えます。

私達は、気持ちを一つにして、マザー・クリスタルの活性装置と次元上昇のスイッチを押しました。

クリスタルが、どんどん変化して巨大になっていきます。  
クリスタルから、マスター達も目覚め現れてきた様子です。  
クリスタルがまばゆいばかりに輝き始め、光が上空へと広がり、8つのクリスタルの光りが一つに溶け合います。  
星全体が光に包まれ、愛のエネルギー、新たな創造のエネルギーに満たされていきます。  
そして、星が大きく身震いするように次元上昇していきます。

デネボラ星も輝き始めると、いつものように違う次元や他の星に逃げていた存在達が空間のひずみの中から戻ってきます。  
私達は、シエンロンや白鳥にお願いして、デネボラ星の住人達を、新しいデネボラ星へ戻してもらいました。  
フェアリーやホビット達、多くの動物たちがうれしそうに戻ります。  
新たな星の再創造が始まるようです。





### ○アクルックスの創造主を助け出す

私達は、しし座の騎士団であり、闇に堕ちてしまったレオーネを光りのマスターに戻すと共に、スピカ星、アルクトゥルス星、そしてレグルス星で構成される「時と空間を紡ぐ星々」の働きを正常化させることに成功しました。今回から、このケンタウルス座のもともとの主題である、南十字星の創造主の救出とケンタウルス座の光の統合へと向けて動き始めました。

最初に南十字星の足元にありもっとも輝きの強いアクルックス星へと入りました。

この南十字星は2週ほど前から、私達の騎士団が守り、闇のエネルギーを光りに浄化してくれたおかげで、だいぶ闇も晴れています。

私達は、この星を光りで浄化してきた神龍のエルエルが、すぐにアクルックス星の創造主のもとに案内してくれました。

創造主は、地下へと続く洞窟の中に隠れていました。

よっぽど辛い出来事があったようで、不安と絶望の中で隠れていました。

まずは、癒しの大天使達に、彼の心とスピリットを癒してもらいます。

大天使ハニエル、ジョフィエル、ザドギエル、ラファエルが、不安で心を閉ざしている創造主へ光を送ります。

そして聖母マリア様と女神達が、愛のエネルギーを送ります。

やがて創造主も落ちついてきて、自分に何が起きているかを理解し始めたようです。

私は、これまでのいきさつを話し、ケンタウルスを闇に陥れたマスターは、闇の中から救い出され、光のマスターとして蘇りつつあることを話しました。

創造主は、少しずつ理解を示しましたが、まだ意識がはっきりしないようですので、アスクレピオス様の治療をうけてもらうために、ケンタウルスに運んでもらいました。

そして、創造主は、自分だけでなく南十字のデルター星の創造主が、さらに奥にいることを伝えてくれました。

### ○デルタ星の創造主と魔法使い

私達は、さらに洞窟の奥へと進みました。

そこには大きな岩が行く手を阻んでいます。勇者たちが一生懸命に岩をどかさうとしましたが、岩は動きません。どうやら魔法がかかっているようですので、私のサードアイから出る光りによって、岩の魔法を解き、岩を動かしました。

岩の奥には、小さな部屋があり、そこに不安と恐怖で意識を失いかけている創造主とそれを守るかのように小さな魔法使いがいました。

魔法使いは、自分の魔法が破られたことにたいして、とても驚きうろたえています。

私達は、自分達の事を伝え、助けに来てくれたことを伝えましたが、信じてくれません。

私は、同じ魔法使いであるセントジャーメイン様とマリーン様を呼び出しました。

やはり魔法使い同志、お互い顔見知りで仲が良いようで、すぐに仲良くなり、私達の事を信頼して受け入れてくれました。

私は、癒しの4大天使を呼び、デルター星の創造主を癒すと共に、聖母マリア様たちに愛を送ってもらいました。創造主の意識がようやく戻り、創造主の中に巣くっていた闇の遺伝子を、光の遺伝子を使って、光に統合していきました。

傷ついた創造主を勇者に抱えてもらい、私達は洞窟を出ました。

そしてすぐにケンタウルスにお願いして、アスクレピオス様のもとに創造主を運びました。

残った魔法使いは、この星にももう一人の魔法使いがいることを教えてくれました。

それは、最初に救出したアクルックス星の創造主に使える魔法使いで、今はカエルの姿に身を隠しているようです。

私達は、そのカエルになった魔法使いのもとに導いてもらい、もとの姿に戻るようお願いしました。

カエルの魔法使いは、セントジャーメイン様達を見て安心したのか、魔法使いの姿に戻りました。

私達は、この星を復興し、また再び南十字星の創造主が統治する星に戻りたいことを伝えました。

その為には、この星に残る闇のエネルギーを一掃し、星のマザー・クリスタルを活性化しなければなりません。

### ○過去の創造主を呼び出しマザー・クリスタルを活性化させる

魔法使いは、私達の前にマザー・クリスタルをだしてくれました。

私達はいつものように、クリスタルの活性を行いました。どうもうまくいきません。

魔法使いは、あきらめたかのように言いました。「このクリスタルは、この星の創造主でなければ開けない」

しかし、その創造主も傷つきはて、クリスタルを活性する力も残っていないようです。

しばらくの間、沈黙が流れました。

その時、私にトートの声が聞こえました。もしかしたら・・まだ一度もやったことがない方法だけど、やってみる価値はある！

私は、時と空間をつかさどるトートを呼び出しました。

私も昨日、時と空間を作り出す創造主アリターリヤ様のお力を受け継いだので、きっとできるはず。

私は、トートと共に、過去の時代にさかのぼって、まだ元気で勇壮な時代の南十字星の創造主を探し出しました。そしてマザー・クリスタルを活性するために、過去の創造主に今の時代にタイムトラベルをしてもらいました。

突然なことで理由が分からない創造主に、今の南十字星の現状を説明して、マザー・クリスタルを活性化してもらいます。

すると、マザー・クリスタルが勢いよく輝き始め、星全体へと光があふれ始めました。

過去の創造主は、傷ついている今の創造主にも、魔法使いをとおして光を送ってもらい、昔の時代に帰ってもらいました。

### ○創造主の塔に希望の光を。

アクルックス星のマザー・クリスタルが輝き始めると、星全体に光があふれてきました。

そこに、星の闇を浄化していたエルエル達が戻ってきました。

この星の闇は随分浄化されましたが、闇の原因となったマスターが残っているようです。

私達は、エルエルの案内で、大地の上に立つ大きな塔のもとにつきました。

とても暗くて陰惨な雰囲気とする塔ですが、もとは南十字星の創造主たちが使用していた光の塔であるとのこと。

私達は、塔の最上階に入りました。

そこには傷つきうなだれているケンタウルスの姿があります。

おそらく、この星を支配したレオーネの部下だったに違いありません。

レオーネに出てきてもらい確認すると、確かにレオーネの部下の指揮官でした。

レオーネは、自分のために、指揮官だけでなく多くの者たちを闇に引き込んでしまったことの責任を感じ、部下に謝罪を行いました。

光りのマスターに姿を変えたレオーネの姿に、ケンタウルスも驚きを隠せません。

私達は、癒しの4大天使を呼び、また聖母マリア様にも彼の心を癒してもらいました。

ケンタウルスは、喜んで私達の光をうけとり癒されていきました。

私達は、この暗く陰惨な塔を創造主の塔にふさわしい塔に改築するために、ホビットや魔法使いにお願いして光の塔に変えてもらいました。

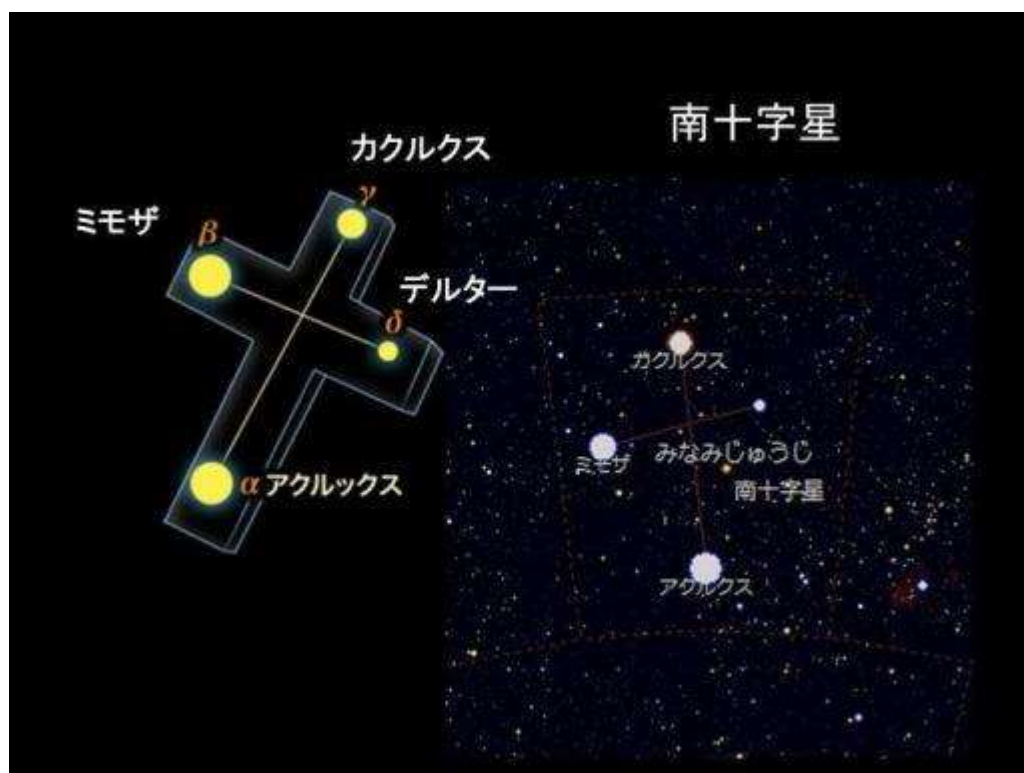
力持ちのガネシャーにお願いして、先ほどのクリスタルを運んでもらい、塔に安置しました。

これで、創造主が戻ってきて大丈夫です。

私達は、アクルックスの星が再び光の戻ったことをケンタウルス達に知らせる必要があることを感じていました。

そして聖母マリアにお願いして、この星から、南十字星だけでなく、ケンタウルス座の星々にも、大いなる愛の光りを満たしてもらうために、共に祈りを捧げました。





### ○デルター一星の光を取り戻す

アクルックス星の創造主とデルター一星の創造主を救いだし、アスクレピオス様の癒しの神殿に送った後、私達はこれらの星で、創造主たちを守っていた魔法使いと共に残された星へと向かう事にしました。

まず向かったのはデルター一星です。

デルター一星を調べたところ、この星を浄化してきた騎士団のおかげで、大分闇が晴れていましたが、1か所とても大きな闇が残されているところがありました。

そこは大きな闇のヘドロのようなものが、地中深くまで残っています。

この闇は、この星の中心部に向かって広がっているようです。

私達は、まずホビットにお願いして、この闇を閉じ込める光の箱を準備しました。

そして、魔法使いたちに、この闇のエネルギーを、地中から引き揚げ、光の箱の中に入れます。

そして騎士団とメンバーで光を送るとともに、創造主の光を呼び出し、闇を浄化します。

極めつけは「生命の胞子マー君」です。

光の箱の中に入って、まるで闇をおいしそうに食べるかのように、どんどん増殖して、闇を浄化しています。

この時、この闇が出てきた地中の穴からきらりと光るものが見えました。

この星のマザー・クリスタルです。まるで闇が覆いかぶさるように、マザー・クリスタルのエネルギーを奪っていたようです。

私達は、このクリスタルを引き上げ、エネルギーの浄化をしていきます。

この闇の浄化が終わると、私達は、この星の創造主がいた塔へと向かいます。  
ここにはすでに、不動明王やアポロンたちが入り、塔のエネルギーをクリアにしていました。

私達は、塔の最上部にクリスタルを安置して、クリスタルのエネルギーを活性化します。  
ところが、このクリスタルの活性にも、この星の創造主の力が必要ですが、この創造主は、アスクレピオス様の神殿で治療中です。  
私は、トート様と共に、この星の過去の時代に行き、過去の創造主に理由を話し、この時代に来てもらいクリスタルを活性化しました。  
クリスタルが大きく輝き、この星の光が取り戻されていきます。

この星の次元上昇を行うために、今回新しく、私達のメンバーに加入した、アールスター星のマスターに次元上昇の作業をお願いしました。  
彼等は、星をうすい膜でつつみ、星に幾何学模様を描きながら、星のエネルギーを高めていきます。  
すると驚いたことに、私達の体まで軽くなり、フワッと持ち上げられていきます。  
その体幹の心地よさに感動さえも覚えます。

### ○水中都市カクルクス星のクリスタル

次はカクルクス星です。この星に降り立つと、海が見えます。  
まずは、この星の魔法使いを呼び出している間に、わし座騎士団とエルエル達に星の偵察を行ってもらいます。  
このカクルクス星の魔法使いから、この星の状況を聞いたところ、闇の浄化が進みさほど大きな問題は残っていないようです。  
ただ、星のマザー・クリスタルは、海の中にあるようです。

うみへび座のヒュードラ様をお願いして、マザー・クリスタルを探してもらいます。  
海の中の建物のがれきの中に埋もれているようです。  
海の中で活躍するポセイドン神を呼んでクリスタルを陸地まで運んでもらいます。

そして、海が見える小高い丘の上に神殿を作り、そこにクリスタルを安置します。  
この星の創造主は、うまく隠れていて、致命的なダメージはないようでしたので、クリスタルの活性に参加していただくことになりました。  
クリスタルの活性をおこなうと共に、アールスターのメンバーを中心に次元上昇の作業です。

今回は、パトリス騎士団や多くのマスターも一緒になって行きます。  
やはり同じように、体が持ち上がるような感触と共に、カクルクス星も次元上していきます。  
そして、一躍、私達のメンバーの人気者になった「マー君」がこの星の海を浄化していきます。  
すると、この星にもともと住んでいたフェアリーや小人たちが、この星にもどってくる様子です。

### ○南十字星の創造主は魔法使いだった

私達は最後にミモザ星へと入りましたが、今までの星と違い、石造りの建物が見えます。

この星には、おそらく物理次元が存在し、叡智ある人達が生活していた模様です。  
私達も、いつものように、この星の状況を調べます。  
するとこの星には闇に落ちた大きなマスターと闇の渦巻きがあることが、わかりました。

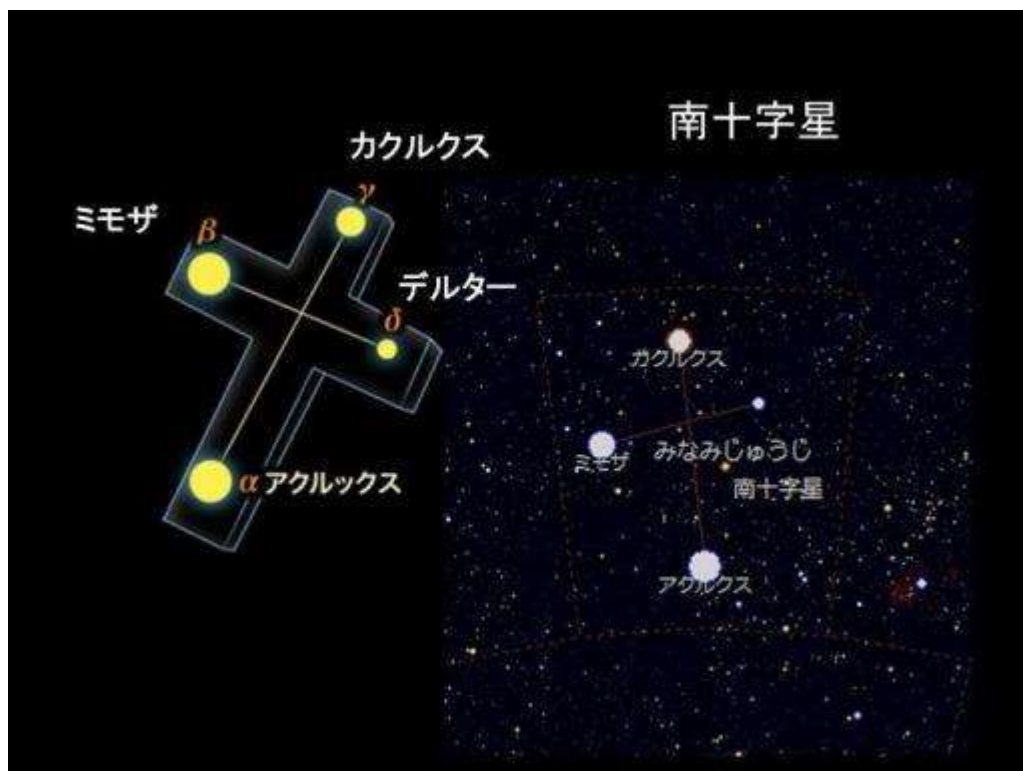
ミモザ星の魔法使いが出てきて、その闇のマスターは、南十字星の各星にいる魔法使いたちのリーダーであり、ミモザ星で行っている魔法使いのトレーニングを行っていた存在だと教えてくれました。  
ケンタウルスに降り立った大きな闇のマスターにそそのかされ、創造主をとらえ、この南十字星を自ら支配しようとしたのは、まさにこの魔法使いだという事です。

私達のメンバーに緊張が走ります。  
私達は、まず天使たちにより周りから癒しの光を送ります。  
聖母マリア達と宇宙の光のメンバー達にも愛の光を送ってもらいます。  
あまり大きな反応がないところを見ると、おそらく魔法使いのマスター自身も、闇のエネルギーによって、パワーを失っている可能性もあります。

私は、パトリス騎士団と祓戸大神達を従え、渦巻きの中に入り、魔法使いと話をしながら、光の遺伝子を送り込みます。  
彼も、抗うことなく光を受け入れ、騎士団たちが、魔法使いと闇の渦巻きを切り離し処理していきます。  
闇の渦巻きが消えたとき、そこにトート神が現れました。  
この魔法使いもトート神の弟子らしく、トート神が、彼を預かることにしました。

この星の闇のエネルギーが一掃されると、闇のマスターからの攻撃を逃れて、別次元に逃げていた創造主も、私達のもとに現れました。  
別次元から、ずっとこの星の様子を見ていたようです。

私達はともに、マザー・クリスタルのもとにいき、まずマザー・クリスタルのために、美しい神殿を立てました。  
神殿の建築担当は、帝釈天騎士団とホビット達です。  
美しい大きな塔のような神殿ができましたので、その最上階にクリスタルを安置し、クリスタルを活性化しこの星の次元上昇を行います。



○南十字星に光のフロアーを作る。

南十字星の創造主が、ミステリアスな力を持つ魔法使いであったことに、私達は驚きました。

この星の隠された力を目覚めさせるために、4つの星を光りをつなぎ光のフロアーを作って活性化します。

光のフロアーとは、闇の影響によって次元下降していた星が、闇の力を退け、再び次元上昇して元の星の位置に戻ったとき、星同士の連携をつくり、再び星が闇の力に堕ちないように支え合うためのものです。

また光のマスター達が、自由に行き来できるように、創造主のレベルから、星の物理世界までの各次元を光りに変えていきます。

そうすることで、星のすべての次元が活性化し、星の創造力が高まります。

この光のフロアーは単独の星ではなく、いくつかの星によって広範囲に及ぶ星域で形成され、通常そこには、一人もしくは複数の創造主が存在しています。

また各星域は、それぞれが特殊な働きを持ち、この天の川銀河に貢献しています。

この南十字星の光のフロアーも、ミモザ星からカクルクス星、デルター星、アクルクス星へと光を繋ぎます。

光りを繋ぐとは、星と星の間の光の通路を、多くの騎士団や神龍、マスター達が走ることで、光の通路が大きく広がり、より堅固で広がりのある光のフロアーに変わることです。

この南十字星の光のフロアーが出来上がると、その中心から大きな光が、宇宙空間にむかって立ち上ります  
その輝く光の先に現れたのは、まさに仏陀様そのものです。

仏陀様は、この天の川銀河の中心的な創造主（第2次創造主・中創造主）の1人です

この南十字星の創造主を統治していたのは、仏陀様ということであれば、おそらくこの南十字星は、とても大切な

役目を持っているはずです。

仏陀様は、この南十字星は、宇宙の根源なる創造主から、大いなる目覚めの意識を導く場所であるということ、生命を生み育む光を導くものであることを伝えてきました。

この場所を活性化するためには、今迄の活性よりもさらにパワフルな活性が必要となります。

私は今までに行ったことのない活性を行う準備をしました。

### ○この宇宙全域をつかさどる天使の創造主とイエス様。

私は、先日、イエス・キリスト様と大切な話をしました。

イエス様は、天の川銀河の中の星ではなく、アールスター星と呼ばれている星の生まれであること、アールスター星は、この大宇宙の中でも叡智ある存在達が存在している星を結ぶアールスター連合というものを組織していたということをお聞きしました。

しかし、アールスター星はイエス様の不在の間に、その統治をしていたマスターが闇に堕ち、星その物が次元降下をしてしまい、イエス様もアールスター星に帰ることができなくなったことを知らされました。

イエス様は、私達が目覚め、自分の星であるアールスター星を救ってくれることを、長い間待っていたこと、そのために、地球に深く関わってきたことを伝えてくれました。

私は、イエス様の話を聞き、天の川銀河での仕事がひと段落したら、共にアールスター星へと赴くことにしました。

その後のアチューメントの時だったと思います。

エンジェル・レイで天使の星に出かけ、天使の星の創造主にお会いするため、光の通路を登っていくと、天の川銀河の天使の創造主を通り抜け、さらに遠くにある大きな光に導かれました。

それは、この天の川銀河だけでなく、この宇宙全域の大天使達を統治する大天使の創造主の方でした。

私達が、イエス様と共に、宇宙全域を旅するであろうということを知って、私を呼び、この全宇宙の大天使達を自由に呼び出し、仕事をお願いできる能力を授けてくれました。

そして、天の川銀河に残る闇の根源である存在を浄化するために、私はその闇のマスターを直接生み出した創造主の知恵と力を必要としていました。

宇宙の創造主の一つの側面である、ユニバーサル・ガイアに私は呼びかけました。

するとガイアは、私の呼びかけに応え、天の川銀河の平和のために、そしてこれからの宇宙全域の平和を維持する為に、私に力添えをしてくださるお約束をしていただきました。

その後、星のツアーが始まる前に、天の川銀河の中創造主やイエス様、天の川銀河の大天使達 宇宙の偉大なるユニバーサル・エンジェル様達をお呼びして、私達への協力をしていただく確認を取らせていただきました。

### ○南十字星にユニバーサル・エンジェルと創造主の光を導く

星のツアーが始まりました。

私達は南十字星を活性化するために、予定通りの作戦を実行することにしました。

まず6人中創造主を呼び出し、南十字星の上に六芒星の形で配置についてもらいました。

6人中創造主とは、イエス様、アールスター様、アリアドーネ様、仏陀様、アリタリーア様、アディテータ様です。

この六芒星の周りに、天の川銀河の大天使達が配置につき、ユニバーサル・エンジェル達を迎える準備をします。私達の騎士団とマスター、宇宙の光のメンバー達も南十字星の星で、創造主のエネルギーを保持するために準備を整えています。

私は、ユニバーサル・エンジェルの名前を一人ずつ呼び出します。

ユニバーサル・エンジェル・ガブリエル、ミカエル、ウリエル、ラファエル、

大きな光の柱が、次々と大空から降り注いできます。

見上げても見えないほどの大きさの天使達が、南十字星を取り囲むように立ちます。

ユニバーサル・エンジェル・ザドキエル、ラジエル、カマエル、7大天使の名前を呼びます。

さらに大きくミステックな光が降りてきて、大きく広がり、周りを黄金色に輝かせます。

天使たちの光りが、この南十字星を取り囲んだところで、私は、宇宙の創造主であるユニバーサル・ガイアの名前を呼びます。

大空から荘厳な光が降りてきて、天使達が創った光の輪を貫いていきます。

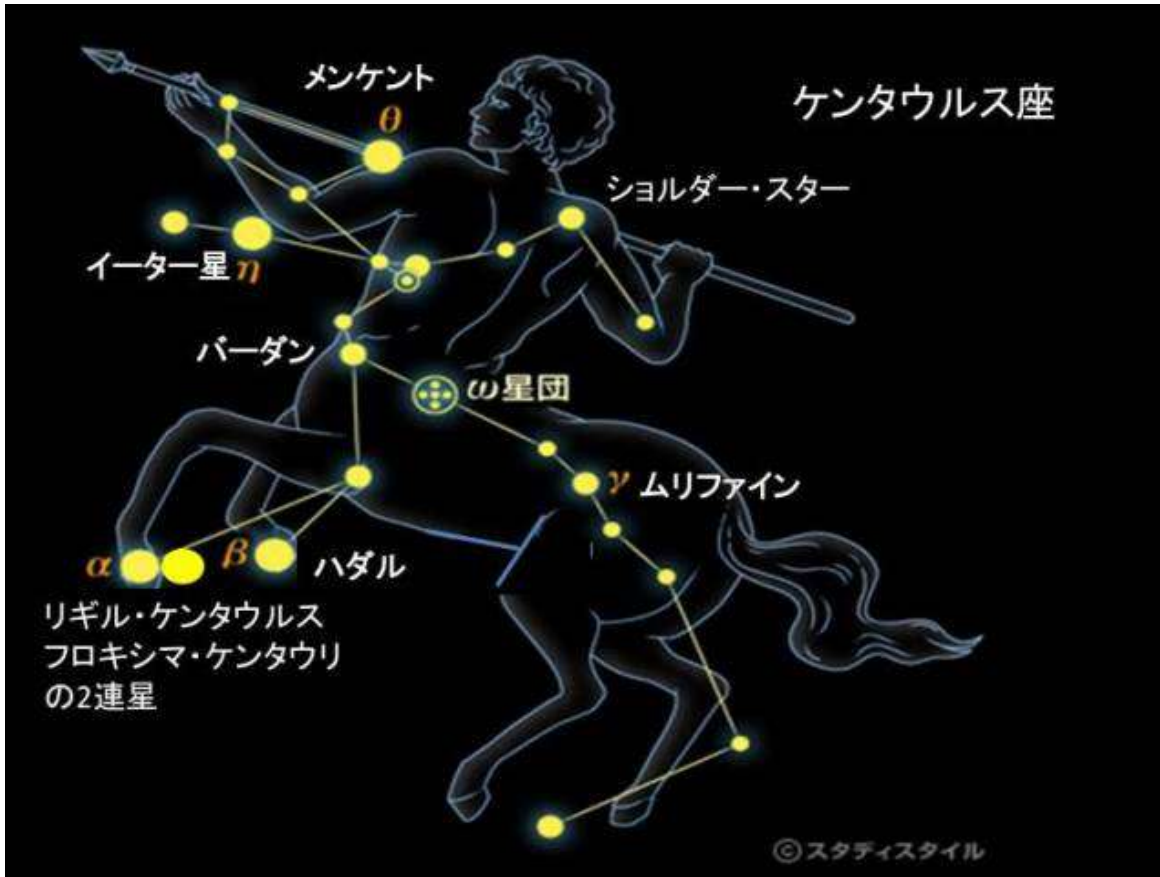
宇宙の偉大なる光の源である創造主であるユニバーサル・ガイアの光りです。

南十字星は、光に包まれ輝いています。

きっと今まで以上の光とパワーを取戻し、南十字星本来の仕事を再度行うことでしょう。

このために戻ってきた4人の創造主たちも、今までにない高次元の光を浴び、その力を今まで以上に高めているようです。

この宇宙に、叡智と創造の光をもたらす南十字星が、また再び戻ってきました。



### ○ケンタウルス座をユニバーサル・エンジェルの光で癒す

南十字星の創造主たちが、本来の働きに戻り、さらにはこの宇宙の偉大なるユニザール・エンジェルと創造主の光によって、南十字星は今まで以上の輝きを取り戻しました。

次は、この南十字星を守護するケンタウルス座の星々の働きをもとに戻さなければなりません。

まずケンタウルス座の星々の状況を調べるために、騎士団を各星に派遣しました。

ケンタウルス座の肩や腕の位置にある星々、メンケント星、イーター星、バーダン星、そして腰部にあるムリファイン星には、まだ闇のエネルギーが、少し残っているようです。

足元にあるケンタウルス座の $\alpha$ 星であるリギルとプロキシマ・ケンタウルスの2連星は、この星座の中でも、最も闇が深いところです。

大きな闇の渦巻きが、この2つの星に見られ、その隣にあるハダル星にも、大きな闇の渦巻きが残っています。

私は、このケンタウルス座を一度に浄化するために、もう一度ユニバーサル・エンジェルの助けを借りることにしました。

偉大なる6人の中創造主にお願いして、このケンタウルス座を取り囲むようにして、六芒星の位置についてもらいます。

そして、この六芒星をめがけて、ユニバーサル・エンジェルの光をケンタウルス座に呼び込みます。

ユニバーサル・エンジェル・ガブリエル、ミカエル、ラファエル、ウリエル、7大天使を次々と呼び込みます。

空中に虹のような光が流れて、ケンタウルス座全体が光輝いていきます。

まるで、美しいオーロラがケンタウルス座にかかっているようです。

騎士団も、ケンタウルス座に入り、ユニバーサル・エンジェルの光を借りて、力強く闇のエネルギーを浄化していきます。宇宙の光のメンバーも一緒に祈ります。

エンジェル達の光が、静かに天空の上に登っていき浄化は終了したようです。

私達は再度、星の様子を調べてみたところ、足元の3つの星の闇のマスターが、闇の渦巻きのエネルギーから紐解かれ、浮かびあがってきました。

他の星の、闇のエネルギーはほとんど浄化されているようでした。

私達は、この足もとにある3つの星に向かう事になりました。

### ○絶大なパワーを秘めた、リギル・ケンタウルスの闇のマスター

私達は、リギル・ケンタウルス星に入りました。ここの闇のマスターは、ケンタウルスです。

もうだいぶ浄化が進んでいるようでしたので、私達はすんなりとケンタウルスのマスターに近づく事ができました。

彼の闇を浄化し、彼の話を聞くことができました。

このケンタウルス座に、しし座のレオーネが光のマスターを装って入り、このケンタウルス座と南十字星を制圧した所までは、私達も聞いていました。

私はレオーネの仲間達が、そのまま闇のマスターとして君臨しているとばかり思っていました、状況は異なっていました。

レオーネ達の暴力的な支配に、ケンタウルス達は屈していなかったようです。

というか、レオーネ達が持ち込んだ闇の種が、ケンタウルス達の心を支配し、彼らの心を怒りと暴力的なエネルギーで満たした結果、レオーネ達を追い出すだけでなく、自分たちの仲間同士でも、争いを始めてしまったようです。

今回救い出したマスターは、このケンタウルス座の騎士団の副司令官に当たる騎士です。

隣のプロキシマ・ケンタウリにいる闇のマスターが、ケンタウルス騎士団の長官に当たるようです。

この2人の争いが、ケンタウルス座そのものを、果てしない闇の中に引きずり込んだようです。

レオーネの仲間たちは、この星を追い出されて別次元に隠れているようです。

レオーネがスピカ星にいたのは、ケンタウルスの圧倒的なパワーから逃れてきたためであることがわかりました。

私はレオーネに命じて、かつての仲間たちをしし座のデネボラ星へと連れて帰ってもらう事にしました。

リギル星には、傷ついたケンタウルスが数多くいますので、ホビット達が生命力をたかめる薬を上げています。

私達は、この星のマザー・クリスタルも浄化し活性化することにしました。

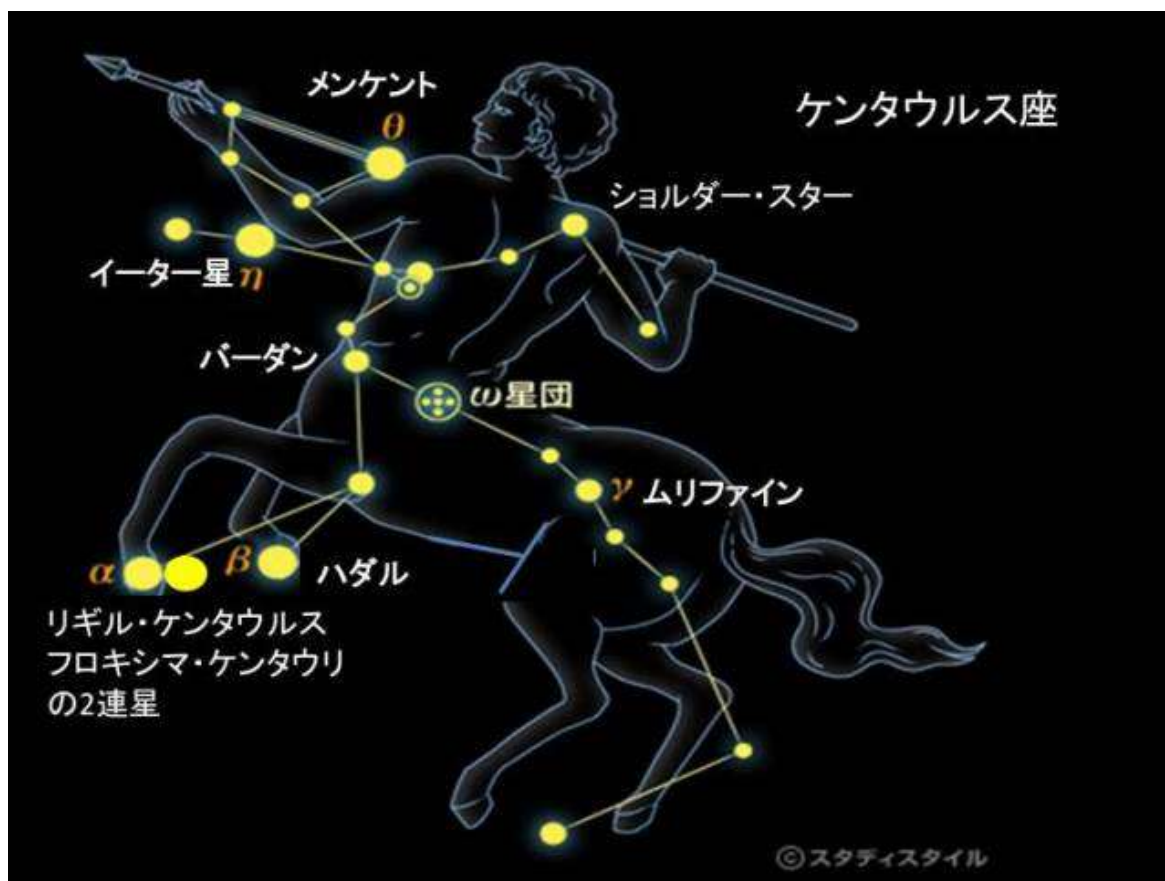
いつものように、クリスタルの活性と次元上昇を行います。

アールスターのマスター達が仲間になってくれたおかげで、星の次元上昇がとても速やかに行えるようになりました。

そして、なんといってもユニバーサル・エンジェル達の圧倒的なパワーと浄化力により、闇を浄化し、星に生命を吹き込むことができますので、私達の仕事も大変はかどります。

今回は、このケンタウルス座の騎士団の長官を助けに行きます。





### ○ケンタウルスの創造主と騎士団の新たな旅立ち

ケンタウルス座のメインの星となるのは、ケンタウルス座のα星ですが、この星は3連星と言って、3つの星が連なって輝いている星です。

その中でも、リギル・ケンタウルスとプロシキマケンタウリが中心となっています。

ケンタウルス騎士団も、この2つの星が中心で、リギル星には、前回救出された副長官がいて、今日行くプロシキマ星には、闇に落ちた騎士団の長官がいるようです。

恐らくこの2つの星の間で、かなり熾烈な戦いがあった模様です。

まず、私達は創造主の星である南十字星のミモザ星に入ります。

創造主であり魔法使いのガンダルフが待っています。

私達は、今日もこの南十字星に、偉大なる創造主と宇宙の大天使たちの光を呼び込み、南十字星の力を強めるつもりですが、その前に、ケンタウルス座の騎士団の中で、闇の影響から自由になった騎士団を南十字星に呼びました。

それは、南十字星の創造主の復活とともに、この天の川銀河の平和のために働く新たなケンタウルス騎士団の結成を呼び掛けるものです。

創造主とケンタウルスの仲間が、呼び掛けると多くのケンタウルスが、南十字星にやってきました。

皆ケンタウルス達は、とてもうれしそうに創造主の復活と闇の支配の終焉を祝っています。

今回集まってきたのは、リギル星、メンケント星、イーター星、ムリファイン星から来た騎士団のようです。

バーダン星やハダル星の騎士団は、まだ闇の中で身動きができないようです。

ミモザ星の創造主であるガンダルフが南十字星の復活と新たな騎士団の結成を宣言します。  
新たな騎士団の司令官には、私達のもとに訪れ、私達をケンタウルス星に導いたケンタウルスを選びました。  
そして、彼のもとに今までの各星の騎士団の団長が結束を固めることになりました。

宣言に合わせて、南十字星の上空に待機していた、中創造主と天の川銀河の大天使達が一齐に光を送ります。  
そして、その光に導かれるように、宇宙の大創造主であるユニバーサル・ガイアの光を導きます。  
私達も、この南十字星と地球そして私達の家族や友人のために共に祈ります。  
この宇宙全体に大きくて荘厳な光が広がります。

私達は、創造主から、友情の証と闇を浄化する力がある腕輪、どんな攻撃からも身を守るスペシャルマント、創造主のエネルギーを下ろすことができる杖の3点をもらいました。  
どれもゴールドで天然石が埋め込まれていました。

私は、これらの物をホビットと魔法使いにお願いしてたくさん作ってもらい、今回集まったケンタウルスの騎士団に持たせました。  
これから、この宇宙の秩序と平和を守るために彼らの力が必要となりそうです。  
また騎士団の団長には、ゴールドの弓矢も与えられました。

### ○プロキシマ・ケンタウリの騎士団の救出

私達は、儀式が終わると、プロキシマ・ケンタウリに向かいました。  
ここは、ケンタウルス座最強の騎士団があったところですが、団長がとても大きな闇の渦巻きに飲み込まれ、今でも暴れているようです。  
私達は、近くまで行くと安全のために、先ほど創造主からももらったマントでその闇の渦巻きを覆い隠し、その上から光のマカバで、闇の渦巻きを閉じ込めました。

集まってきたケンタウルスの一団が、ゴールドの弓矢と光のワンドで、闇の渦巻きにどんどん光を送ります。  
私達も、偉大なる創造主と天使たちの光を呼び込み、闇に落ちた団長を癒します。

闇がだいぶ薄れた頃に、癒しの大天使たちが彼の心を癒し始めます。  
聖母 MARIA 達の愛の女神も、近くにより彼に愛の光を送っています。  
先日から私達のチームに合流した、女神アリアドネも魂の純粹さを取り戻す光を送ります。  
闇の渦巻きの勢いが止まり始めましたので、私が祓戸大神達を従え、闇の団長と直接話をすることにしました。

彼はとても傷つき意識も朦朧とした状態で、闇に操られていたようです。  
私達の光の遺伝子を受け入れ、闇の渦巻きの中に光が満ちていきます。  
祓戸大神やパトリスたちが、闇を切り離し、帝釈天騎士団をはじめとする騎士団が闇を処理します。  
闇のマスターはすぐに、アスクレピオス様に来てもらい、彼の治療院へと運びました。  
これで、このケンタウルス座最大のプロキシマ・ケンタウリ星の闇は光へと統合されていくようです。

### ○ケンタウルスα星の3人の女神たちの登場

プロキシマ星の闇がどんどん晴れて赤黒がった星が明るい星に変わっていきます。  
私達は、リギルの騎士団の団長にお願いして、この星のマザー・クリスタルのもとに急ぎます。  
最初に導かれた場所は、湖の中の小島のようなのです。  
この星には、ほかに2つのクリスタル。合計3つのクリスタルがあるという事です。

メンバーとわし座騎士団、パトリス騎士団に他のマザー・クリスタルのもとに向かってもらいました。  
一つは森の中に、もう一つは建物の中にありました。すべてのクリスタルが力を失い、輝きがありません。

いつものようにクリスタルの活性が行われましたが、一つ一つのクリスタルがつながっているようです。  
私達は、南十字星の創造主を3つのクリスタルに配置して、クリスタルを同時に次元上昇できる装置を使い、光を送ります。  
するとクリスタルが、輝き始め、中から女神たちが現れました。

この星が荒れ果ててしまったために、クリスタルの中に隠れていたようです。  
3人姉妹の女神達を、一度小島のクリスタルのもとに集めると、久しぶりの再会をととても喜んでいましたが、まだ傷ついている様子です。

さっそく癒しの大天使たちを呼び癒してもらおうと共に、小人たちがサプリメントを準備しました。  
彼女たちが、元気を回復している間に、こちらは星の次元上昇の準備です。  
アールスターのマスターを中心に準備を行います。  
今回はこの女神と創造主の力をかりて、3つの星を同時に次元上昇させるつもりです  
女神と創造主が配置についたところで、次元上昇が始まりました。  
ぐらぐらと大地が揺らぎ、暗かった星がどんどん視界が広がります。

ケンタウロスと魔法使いでほしの再生を行っていくこととなり、早速、先週いただいた星のたねを渡しました。  
巨大な馬たちがどこからか現れ、大地を踏み固めています。  
もしかしたら、このケンタウルス座の惑星意識かもしれません。

ケンタウロスの騎士団が次の種をもらいに来ます。  
草や小さな動物たちの種を渡します。魔法使いたちも、速やかに進むように天空から魔法をかけていました。  
次に海や川をつくりたいとのことでした。  
星の一部がかなり、住みやすくなっているように思いました。

### ○フェアリーやニンフたちの看護団結成

リギル・ケンタウルスとプロキシマ・ケンタウリの間におちた騎士団の団長を助けだしたあと、星に残る多くの傷ついたケンタウルス達を救うために、看護団を結成することにしました。

重篤な症状の人たちは、宇宙の名医と呼ばれるアスクレピオス様が面倒を見るところでも、あまりにも多くのケンタウルス達が傷つき倒れています。  
私達は、いくつかの星のマスターにお願いをして、看護団を結成することにしました。

リーダーはぎょしゃ座のカペラ星のイシス様にお願いしました。

カペラ星の看護団には、ウサギ座のウサギさん達がサポートします。  
そして白鳥座のアルネブ星からも、白鳥に乗ってフェアリーたちが駆けつけてきてくれました。  
もちろん癒しの大天使であるラファエル、ザドギエル、ハニエル、ジョフィエルの天使たちも大忙しです。

このように天の川銀河の多くの星から、ケンタウルス座のために、天使、フェアリーやニンフ、ホビット達がたくさん集まり、看護にあたってくれます。

### ○ハダル星の闇に落ちた魔法使い

私達は、その姿を見て安心して、次のハダル星に進むことにしました。  
しかし、このハダル星、少し厄介な事があります。騎士団の団長はケンタウルスではなく魔法使いなのです。  
しかも闇に落ちた魔法使い、かなり危険です。  
特殊な魔法が使えることに傲慢になって闇に落ちたらしいです。  
その魔法とは・・・時を操る魔法です。

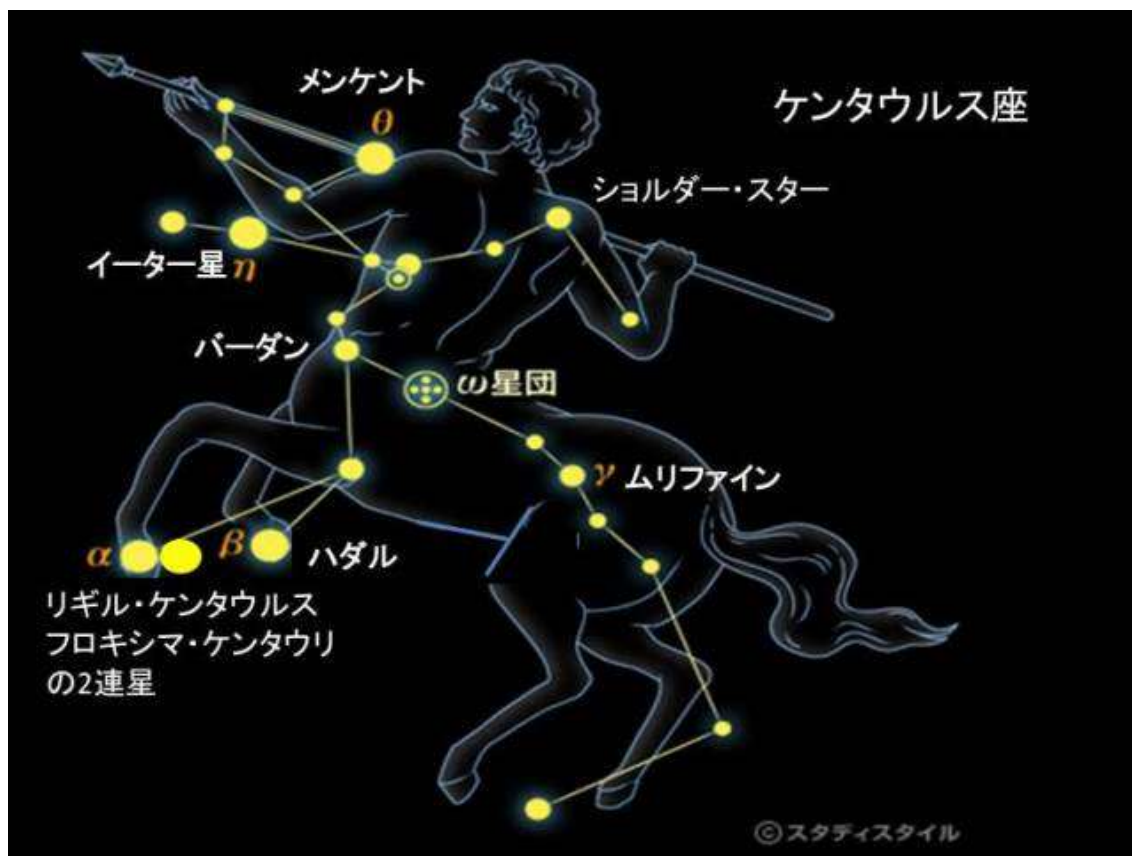
気になってトート神を呼び出しました。やはりこの魔法使いもトート神の弟子のような存在でした。  
トート神は、私達に大変申し訳なさそうな顔であやまってきます。  
トートはこの宇宙の中でも多くのマスターを育てる大先生のような存在ですが、その弟子の中から闇に落ちるマスターが出てきて、トート神も弱り切っているのです。

トート神をはじめ、大天使ザドギエルや魔法使いグループで相談しました。  
そして、向こうが時の魔法を使う前にこちらが相手の時を止めて、一気に仕掛けていく作戦をとることにしました。

トート様とザドギエル様が動きます。遠くに見えていた闇の渦巻きの動きが少しずつ遅くなり、動きが止まります。  
この時とばかりに、ホビットと魔法使いで、光のマカバで闇の渦巻きを包み、その動きも封じます。  
一斉に、帝釈天騎士団、ケンタウルス騎士団、しし座騎士団、アルデバラン騎士団やマスター達がマカバの中に入り闇の渦巻きに光を与えていきます。

私達も、中に入り、動きが取れない魔法使いに光の遺伝子を送っていきます。  
闇の渦巻きの中で光がスパークをはじめ輝きが広がります。  
魔法使いからも、闇の渦巻きを切り離すことができました。  
そうすると魔法使いはぐったりとして、私達の腕に倒れこんできました。  
闇の渦巻きの力によって相当、生命力を奪われている感じです。  
トート神が心配そうに見ています。  
本当はすぐにでも連れ帰って修行をさせたいようですが、今はアスクレピオス様のもとに預けて体力の回復を待つことにしましょう。  
ケンタウルスが、アスクレピオス様の治療院へと運びます。

ハダル星のマザー・クリスタルは地中深く隠されていました。  
魔法使いたちによって、そのクリスタルは地上に出され、クリスタルの神殿を作ってもらい、そこに安置します。  
いつものように、マザー・クリスタルの活性と次元上昇を行います。



### ○バーダン星とイーター星の秘密

次に目指す星は、ケンタウルス座の腰のところに当たるバーダン星と腕のところに当たるイーター星です。バーダン星に入ると、一面砂漠のようです。人はもちろん小動物の気配も感じられません。ところどころに枯れた樹木があるだけですが、この砂漠の砂の中に、何か生命がいることだけは確かです。

私は、さそり座のアンタレス様に協力をもらい、この砂の中に、一齐に「さそり」を送り込んでもらいました。しばらくすると、砂の中から人が、驚いたように出てきます。さそりがやってきて、かなりびっくりしたようで、私達の様子を見てとても怒っています。私は、ガンダルフ様に事情を説明してもらい、私達が、バーダン星の人々を助けに来たことを知ると、大変喜んで、事情を話してくれました。

この星は、リギル星やプロキシマ星、ハダル星、イーター星などの騎士団の領地争いのため、いつも戦場になっていたそうです。そのため、この星のマスター達が、この星に何も存在しないように、砂で覆い砂漠にしてしまったとのこと。そして、自分たちは地下に隠れ、マスターはイーター星のマスターのもとに身を寄せていることを伝えてきました。この星のマザー・クリスタルは、2つあり、一つはこの星の地下にあるのだが、もう一つはマスターがイーター星に持って行ってしまったことも教えてくれました。

この星の地下にあったマザー・クリスタルを魔法で呼び出し、地上に表しました。しかし、もう一つのクリスタルがないとうまく活性化しませんし、次元上昇もできないようです。私達はイーター星に向かい、マスターを連れ戻さなければならないようです。

私達はこの星を去る前に、アフロディテーを呼び、この星に雨を降らせ、海と川を作ってもらおう事にしました。そして、ホビット達にお願いして植物の種もまいてもらいます。もう一つのマザー・クリスタルが戻ってきたときに、この星の新しい歴史が始まることでしょう。

### ○ティターン一族のパワフルな闇の浄化法

今回は、バーダン星とイーター星そして、メンケント星のマスターの救出を行う予定です。

今回から、巨人のティターン一族も仲間に加わりました。

地球の海や川の創造などを担当するスティックス様を中心に、星を支えるアトラス様、人間に火をもたらした知恵者プロメテウス様、そして超パワフルな100本の手を持つヘカトンケイルと何でも作り出す単眼の巨人キュウクロプスです。

このティターン一族が加わるにより、星の再生はもちろん、大型の闇の渦巻きを処理したり神殿を作ったりと、多くの事が短い時間でできるようになります。非常に頼もしい仲間たちです。

さて今日はまず、ケンタウルス座の肘のところにあるイーター星へ向かいました。

ここは昨日も来たのですが、星がヘドロのようなものにおおわれて、まだ降り立てないような状態だったので、マ一君たちに星の浄化をお願いしていました。

1週間たつと、星の様子が全く変わっており、自然豊かな星のようにも見えました。

私達は、イーター星に降り立つと、闇の渦巻きにおおわれた騎士を探しました。

荒れ果てた大地のかなたに大きな渦巻きを見つけました。マスターは大型のケンタウルスの騎士の様です。

少し荒れているようですので、ここは、ティターン一族に任せることにしました。

ティターンの巨人族が、周りを取り囲むと、いつも見上げるくらいある大きな闇の渦巻きも彼らの胸くらいの高さで、とても小さく見えます。

彼らは、袋のようなものを取出し、闇の渦巻きを入れ、光に統合していきます。

おおきな火花が周りに飛び散って、闇の渦巻きがどんどん小さくなります。

火花が落ち着くころを見計らって、私達も中に入り、闇に傷ついたケンタウルスを助け出し、アスクレピオス様のもとに運びました。

周りにも倒れているケンタウルス達がいまいましたので、介護班が助けています。

私達は魔法使いのガンダルフと共に、マザー・クリスタルを探します。

クリスタルは岸壁のような所と海の中に2つあるようです。

クリスタルの活性を行うと、その中から美しい女神が現れました。

この女神は、星の活性を行うための女神の様ですが、ケンタウルス同志の争いが起こるとクリスタルの中に隠れていたようです。

彼女の力も借りて、マザー・クリスタルを活性し、星の次元上昇を行うと、このイーター星も昔ながらの美しい星に戻り始めました。

異なる次元に逃げていたフェアリー達も戻ってきます。

そして、イーター星に逃げ込んでいたバーダン星の魔法使いも、何が起こったのかと出てきます。

そこをガンダルフ様に見つかって、自分の星から逃げ出したことを怒られていました。

私達は、イーター星を次元上昇した後に、バーダン星のマスターを伴って、再びバーダン星へと戻ります。

バーダン星に戻ると、2つのクリスタルと2人のマスターがそろいました。

私達は、イーター星の女神にも手伝ってもらい、バーダン星のマザー・クリスタルを活性化し、バーダン星の次元上昇を行います。

すると、バーダン星から上空に向かって、大きな火柱のような柱がドンドン立ち上ります。

横で、スティックスが、「このバーダン星はケンタウルス座の要なので光の柱を立てたわよ！」と笑っています。

さすが、ティターン一族の女ボス！やることが、けた外れにすごいデス。

### ○ケンタウルスの子供を生み出すメンケント星

ケンタウルス座にもう一つの大きな柱が立ったのは、ケンタウルスの左肩にあたるメンケント星です。

ただしこのメンケント星は、かなり厄介な星でした。

というのも、闇に堕ちた大きな騎士団長はケンタウルスの騎士団の力ですでに駆逐されていましたが、この星の大切なマザー・クリスタルは、火山の近くで粉々に砕けていました。

騎士団に話を聞くと、クリスタルを守っていた魔法使いやマスター達は、既に過去の時代に、別の次元に逃げ込んでおり、今ではどうしようもないとのこと。

トートを呼び出し相談したところ、魔法の力で過去に戻り、彼らが別次元に逃げる前に彼らを止めて、マザー・クリスタルを修復するしか方法はないようです。

私達は過去にさかのぼり、火山が噴火する中を別次元に向かって逃げ出そうとしているマスターを見つけ出しました。

そして彼らを説得してこの次元にとどめ、過去の時間の中で、マザー・クリスタルを活性することにしました。

この星のマザー・クリスタルは、3つあるようです。

それも、今迄の星とは異なり、上空にある高次元に向かって3つあります。

この星の魔法使いたちにも手伝ってもらい、3つのクリスタルを活性すると、大きな光の柱が、大空に向かって立ち上ります。

そして、大きな女神が現れ、それと共に子供のケンタウルスが、たくさん生まれてきます。

どうやらここは、ケンタウルスの子供が、この地上に降り立つ星の様です。

この星からケンタウルスの子供たちが生まれ、ある程度大きくなったら、他の星に移っていくのでしょうか。

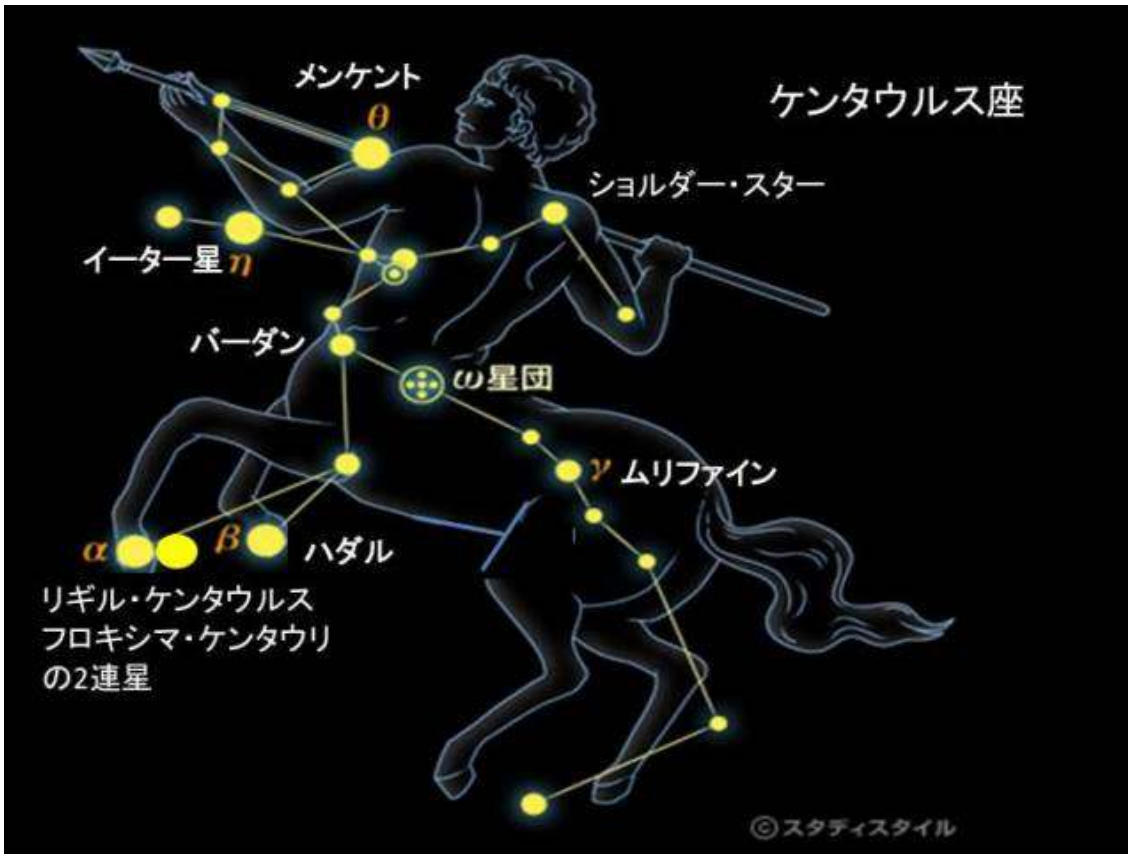
とても美しい生命の神秘に満ちた星です。

そこで、ふと思い出したのは、以前火山の中から助け出されたケンタウルスです。

呼び出して聞いてみると、彼はこの星の騎士団の副長官だったようです。

彼もこの星に戻れてうれしそうです。

昔のことを反省して、星の復興に努めることを約束してくれました。



### ○地殻変動の星からのお引越し

さて残る主要な星は、ムリファイン星のみとなりました。  
私達が、ムリファイン星に降り立つと、とても奇妙な感覚です。  
地面が揺れているうえに、ドッドドツという振動もしますので、私達は、一度星の上空に上がりました。  
すると、星の大地を、多くのケンタウルスが狂ったように走りまわっているのです。

状況を調べてみると、このムリファイン星は、地殻変動が起こっており、火山の噴火や地震が絶え間なくおこっているようです。

そのことに恐怖を覚えたケンタウルスが、冷静さを失い混乱した状態で星の上を走り回り、傷ついたり亡くなったりしているとのこと。

星も、混乱し恐怖におののいているケンタウルスの精神状態を反映して、さらに不安定になり地殻変動を大きくしているとのこと。

ゼウスやポセイドン、そしてティターン一族も交えて、この星の対策を相談しました。

一つには、ケンタウルスを落ち着かせて冷静な状態に戻し、星の意識を安定させること、しかしこれには時間がかかりすぎますし、地殻が不安定であれば、まず不可能です。

もう一つは、星の地殻の状態を大きく変更し、安定した星の地殻に戻すこと、しかしケンタウルスが星にいたままでは、ケンタウルスの多くが傷つき生き延びることは不可能です。

そこで私は、ケンタウルス達をムリファイン星から他の星に、一時的に移すことにしました。

先日、ケンタウルス座の次元上昇を行う必要から、ケンタウルスの右肩にあたるショルダー・スター星にマザー・



クリスタルを生み出し、星の活性を行っていました。

もしかしたらその星が使えるかも知れないということで、メンバーに見にいらしました。

幸いなことに、この星にはうっすらと草が生えていました。

私達は、ゼウスやポセイドン、アフロデーティ達とティターナー族をその星に送り込み、山や野原を整え、川や海を作り、木々を植えて、ケンタウルスが生存するにふさわしい星へとつくりあげました。

その間、愛の女神や癒しの天使達に、ムリファイン星のケンタウルスに光を送ってもらい、彼らを落ち着かせようと試みています。

問題は、錯乱したケンタウルスが、きちんと移動をしてくれるかということです。

エルエル達のシエンロンググループと騎士団は、ムリファイン星から移住先の星までの光の通路を作ります。

それも自然な道のように見せかけるように、中に大地や植物たちを生み出し、宇宙空間を移動しているように気づかれないようにしなくてははいけません。

さて移住先の準備が整い、光の通路もつながりました。

他の星のケンタウルスにも応援してもらい、ケンタウルスをこの光の通路の中に導きます。

なかなかすんなりとはいかないようなので、秘密技を使うことにしました。

ケンタウルス達は葡萄酒が好きなので、お酒の神デオニュソスを呼ぶことにしました。

葡萄酒のにおいを通路にぷんぷん匂わせて、みんなで酒宴を開こうと呼びかけました。

そうすると、今まで錯乱して走り回っていたケンタウルス達の足がピタッととまり、葡萄酒の匂いのする通路に我先にと走りこんでいきます。その様子を見て、私達も大笑い、安心しました。

ケンタウルスに、新しい星に何が必要かと尋ねると、すかさず答えがかえってきました。

「ブドウの木を植えてください」。もちろんホビット達にたくさんブドウの木を植えさせてことは言うまでもありません。

ムリファイン星のケンタウルス達は、新しい星に移り、ようやく落ち着いたようです。

他の星の騎士団も手伝ってくれて、食物を運んでくれたり、彼らが生きるにふさわしい建物を作る手助けをしているようです。

そして、私達は、急いでこのムリファイン星の地殻を整え、落ち着いた星にしなければなりません。

ティターナー族にお願いして、星の土木工事を行ってもらうことにしました。

もうしばらく時間はかかると思いますが、ムリファイン星が、元のような緑あふれる星に戻ったときには、また再び、ケンタウルスがこの星にもどってくることでしょう。

思ったよりもこのケンタウルス座は大変でした。

闇の落ちたマスター達を助け出し、星の次元上昇を行った星だけでも、リギル星、フロキシマ星、ハダル星、バーダン星、イーター星、メンケント星、ムリファイン星と7つの星に当たります。

これに南十字星を加えると11の星、またしし座、おとめ座を加えると15個以上の星を助け出したことになります。しかしこれで仕事がすべて、終わったわけではありません。最初から気になっているおおかみ座に次回入ろうと思っています。



### ○気高き狼一族の騎士団

おおかみ座はこのケンタウルス座に取りかかる時からとても気になっていた星々です。

そしておおかみ座を訪ねるもう一つ理由があります。

くじら座の魔法使いたちのように、姿を消すことができるマスターを探す時に、狼の騎士団の臭覚が頼りになるのです。

私達は、ケンタウルス座のイーター星から、おおかみ座の手の所にある星にわたり、そこからカッカブ星にわたりました。

この星では、少し年をとった風格のある巨大な狼のマスターが待っていました。

私には、彼の一族の名前は「シルバーバーチ族」と聞こえました。

彼が自分達の歴史を話し始めました。

おおかみ座には主要な星が、7個あり、彼の子供たちがそれぞれの星で家族を持ち、騎士団を作っていること。

各星の狼騎士団は、ケンタウルスの各星の騎士団と古くからつながりがあり、ケンタウルスの騎士団に、先祖代々つかえてきたこと。

狼騎士団は、敵をその優れた臭覚で探すだけでなく、ケンタウルス騎士団を自分の身を挺して守ってきたこと。

しかし、ケンタウルス騎士団が闇に堕ち、仲間内で争いを起こすようになると、自分達も攻撃されたり、裏切られてしまい、その絆が切れてしまったこと、などを話してくれました。

私達は、このおおかみ座の騎士団のけがれなき純粋な心に感動さえ覚えました。

家族を思う以上に、自分が使えたケンタウルスの騎士団を守りぬいてきたにも関わらず、そのケンタウルスから裏切られてしまう・・・彼らの心の悲痛な思いを感じずにはいられませんでした。

私は、ケンタウルスの騎士団を闇から救いだし、昔のような純粋な騎士団に戻りつつあることを、気高き狼のマスターに話しました。

彼はとても喜び、また昔のようなつながりが戻ることを望みました。

私は、このカッカブ星に、ケンタウルス座の騎士団の団長をすべて呼び寄せました。

狼の長老は、自分達の子供であり、各星の狼騎士団の団長をすべて呼び寄せました。

彼らは、つながりがある騎士団どうしで向かい合い見つめ合っています。

彼らの失われた絆と時間が戻ってきます。

私達は癒しの天使をそっと呼び寄せ、彼らの心を癒します。

デオニッソスに美味しいぶどう酒とお肉を準備させ、彼らの新たなる絆を祝わせました。

私達は、おおかみ座の各星のマザー・クリスタルを、運動活性装置でつなぎ、カッカブ星のクリスタルを活性するとともに、おおかみ座全体の星々を活性しました。

狼のマスターは、私達にくじら座の魔法使い用に長兄の騎士団を使用するように申し出てくれました。

### ○ケンタウルスの星域に創造主の光を導く

最後に、私達は南十字星を中心として、ケンタウルス座、おおかみ座、さそり座、ウミヘビ座を一つの同じエリアとして、ユニバーサル・エンジェルと創造主の光りで包むことにしました。

このエリアは、天の川銀河の平和と秩序を守り、創造主の叡智や公正さを導くエリアです。

創造主の光は、仏陀様によって南十字星に導かれ、南十字星の4人の創造主（魔法使い）によってこの宇宙に導かれます。

天の川銀河の中で問題が発生した場合には、ケンタウルス&狼騎士団がその解決に努めるようです。

さそり座とウミヘビ座は、特殊部隊のような感じですね。

今回の星のツアーによって、南十字星の創造主も元の星に戻り、南十字星の働きももどに戻りましたし、闇に堕ちたケンタウルス騎士団も、すべて以前のような正常な騎士団に戻りました。

またケンタウルス騎士団をサポートする誠実な狼騎士団との深い絆も、もどに戻りました。

ケンタウルス座には、私達と行動を共にした若きケンタウルスが、司令官として新しいケンタウルスを作っていく事でしょう。

私達は最後に、南十字星、ケンタウルス座、さそり座、ウミヘビ座を光りの通路で結び、さらに光のフロアとして、幾層にも光を満たしました。

そして宇宙のユニバーサル・エンジェルと創造主の光を導き、星々の光をさらに輝かせました。

これで、これらの星座のマスターや騎士団たちは、自由に行き来してお互いの交友を深めながら、共に天の川銀河を守るために働いてくれることでしょう。

でも私達の仕事は終わりません。

ケンタウルス座を助けようとして傷つき、闇に堕ちた「いて座のケイロン」たちの救出に来週から向かいます。